

イエス・キリストの啓示

ジェファソンビル、インディアナ州、アメリカ合衆国
1960年12月04日朝

1 ネビル兄弟、どうもありがとうございます。どうぞおかけください。

「彼らが『主の家に行こう』と言われたとき、私は幸せでした」と一度言われたと信じています。

さて、出席しているすべての人のためのスペースや座席スペースがないことをお詫び申し上げます。おそらく、来週、集会について聞いて来る人々の数は増えるでしょう。

しかし、この特別な時間の理由は、私たちが…聖霊は私の心に、「この時代の教会はこのメッセージを持つべきである」という確信の警告を発しました。なぜなら、それは聖書の最も優れたメッセージであると私は信じています。なぜなら、それは現時点において彼の教会でキリストを明らかにしているからです。

そうすると、自分の考えや信仰の基礎となる何かがなければ、誰も信仰を持つことも、自分が何をしているのか、どこに向かっているのかを知ることもできません。ですから、もし聖書がこれらの終わりの日にキリストを私たちに明らかにし、そして時の状態を明らかにしたなら、それを調べて私たちがどこにいるかを見つけることは私たちに良いことになるでしょう。

2 さて、私たちは申し訳ありません。私たちの教会が大きくならないことを残念に思います。いつか私たちはそれを手に入れたいと思っています。

そして、この4日間、特に黙示録の歴史的な部分について勉強していると、実際に起こったとは思っていませんでした。そして、それは私にそのような感覚さえもたらしました—この7つの教会時代の後、私はそれを経験しました、私は「真の教会と偽の教会」を一緒に育てるための別のそのようなシリーズを持ちたいと思っています、そしてただ歴史と聖書を通して。ある時、私は説教で、聖書にある「真の枝と偽の枝」を取るよう努めました。そして私たちは…

3 人々が着席しようとしていることを考えている間、私たちはいくつかの椅子を手に入れようとするでしょう。そして、礼拝中により多くの数人が着席できるように、椅子をもう少し増やして、ここに戻って部屋をいっぱいにしたり、外に出したりする予定です。

4 さて、これについては、これらのことを本当に心配している皆さんに、毎回来て説明していただきたいと思います。そして、私は引き受けませんでした、または私は自分自身について考えました…[テープ上の空白のスポット—編集]…次のことを約束します…[テープ上の空白のスポット。]…この素晴らしい黙示録…[テープ上の空白のスポット。]…7つの教会時代。しかし、私は厳粛に神に依存しています。なぜなら、私がそれに来たときに私に明らかにするためです。

自然史。それは…私が知っている最も優れた歴史家から取ったものです。私は今、自分の研究室に、約5~6の解説、ヒスロップの2人のバビロン、フォックスの殉教者の書、その他のすばらしい本を置いています。ニカイヤ評議会の前のように、それに関する約4冊の本、各本の約400ページ。そして、そこにはニカイヤ評議会、そして私たちができるすべての歴史があります。なぜなら、この背後にある磁気テープから、私たちは7つの教会時代についての解説を書き、世界中に送ることができるからです。私たちは終わりの日々にいるからです。私たちは終わりの時に生きているのです。

5 前回の選挙まで、それは私の心にそれほどはっきりとわかった事はありませんでした、そしてそれから私は私たちがどこにいるかが分かったのです。それから、聖霊は私に、人々に警告し、これを置くために明らかにし始めたのです。そして、私はこのような教会では十分にそれを行うことができません。そして、その時、私が座って本を書いたとしたら…もし私が説教壇に着き、クリスチャンの間で聖霊のインスピレーションが私を助けに来たなら、私はそれをテープから外した後、そこにあるので、私はその本を書くのにもっと十分だと思います。私たちはそのインスピレーションを得るでしょう。もちろん、本は少しまっすぐにされるでしょう。なぜなら、ここでは、本に入れることができなかったものを入れるからです。そして…その後、私たちはそして、私たちは自分自身を繰り返すのに時間がかかりすぎるか、私はそうします。そして、本の中で、それはすべてまっすぐにされるでしょう。しかし、できる限りすべてをテープに載せられるよう努めます。

さて、テープ、毎晩、文学など、男の子たちは建物のすぐ外にそれを持っているでしょう。

6 さて、私たちは毎晩、神の栄光を求めて、これらの7つの教会のメッセージまたは7つの教会時代を7つの夜にもたらすことができないかもしれません。7番の目の夜に、毎晩すべての時代を取るのです。月曜日

の夜、エペソのように。火曜日の夜、スミルナ。水曜日の夜、ペルガモ。木曜日の夜、Thyatira; 金曜日の夜、サルデイス。そして土曜日の夜、フィラデルフィア。そして日曜日の朝と日曜日の夜、私たちが住んでいる教会時代のラオデキア人。元々の教会の歴史、そして作家や歴史家、その時代の天使たち、そしてメッセージと教会の運営を、この時代に至るまで伝えます。

そして、その聖書のすべての予測が、まさにその考えに正確に歴史とともにしっかりと当てはまるのを見るのは驚くべきことです。昨日、目が腫れているように感じるまで読んでいたので、それは私をとて驚かせました。そして私は出てきて妻に言いました、「私はそれがそのようになることを夢見たことはありません」。分かりますか?なんて素晴らしい!

7 そして今、いつか、私は一晩でそれをすべて終わらせることができないかもしれませんが、教会、教会へのメッセージ。そして、もし私がそれを乗り越えることができないなら、夜、そして翌朝の10時に。毎晩、残りの部分を聴きに來たい人に通知します。なぜなら、私たちはそれをテープで入手してみてください。それから、10時から、朝から正午まで、日中、残りのメッセージをテープでキャッチできるので、それを取り出すための礼拝を提供します。そうではない…

私たちは聖書の予言的な発言を守ろうとしているので、癒しの礼拝はないことをお知らせしました。それから、つい最近ここで癒しの礼拝をしました。この礼拝が終了した後、その場所に再び癒しの礼拝がありません。

8 しかし今、私はこれを本当に明確にしたいので、誰もが覚えているように、今ここでは、それが切れたり引っ張られたりして、私たち全員に大きな揺れを与える可能性があります。しかし、私には責任があります。みことばを説教することだけに責任があります。それだけです。ただ—みことばを正しく握っているだけです。そして、多くの場合、これらの教会時代では、それは誰かの宗派を反映するかもしれません。そして、それがそうなったとしても、それは厳しさを伴うことを意味するものではありません。それ—それは聖句が言っていることと私がそれについて持っている啓示を述べているだけです。そして、あなたが私が間違っていると思うなら、それを私に押し付けしないでください。神が私に正しいことを示されるように祈ってください。私は確かに正しくなりたいのです。

そしてもう一つ、このような集会で人々に教えるという私が持っている責任は、この説教壇で私が言う言葉に対して聖霊が私に責任を負わせることになるということです。ですから、私たちがこれにどれほど厳粛に取り組んでいるかがわかります。さて、私たちの…

9 私はこれをどこか別の場所に持っていたらう。しかし、それが教えているということで、それから私たちの中で…福音宣教の奉仕の中で、私たち一人一人は時代を超えて考えや認識などを持っており、私たち自身の教会、私たちの教会が私たちに教えたこと、そして私たちが信じていることを持っています。私たちは…他の人の教会やそのような人々の中に行き、人々が教えられたことに反することを言うのは好きではありません。結局のところ、私は明らかに自分の発言をしようとしていました…

人がカトリック教徒であり、救いをカトリック教会に依存している場合、彼は失われます。彼がバプテストである場合、バプテスト教会によっては、彼は失われています。またはペンテコステ派、彼を救うためのペンテコステ派教会に応じて、彼は失われました。しかし…どんな教会でも!しかし、その個人がカルバリーでのキリストの完成した業への信仰に厳粛に休んでいるなら、彼は救われています。私は彼がどの教会に属しているかは気にしません。なぜなら、「信仰によってあなたは救われ、恵みによって救われる。」

10 さて、時々、これを行う際に、私たちが何年も前に始めたこの私自身の小さな建物で、コンクリートのブロックや物の古い束だけで、それは私たちにとって一種の神聖な場所だと思います。私たちはそれを嫌い、ある意味でそれが変化するのを見るのは嫌いです。なぜなら、私たちが床さえ持っていなかったときに、神が最初に私たちと会い始める場所だからです。しかし、それは、このブロックをこの教会で埋めるために、ここで、つまり、古くなるまでその場所に到着し、私たちは建物の中にいるということです。

さて、それまでは、兄弟やメッセージなどを傷つけないフィールドから戻ってきたときに、自分の意見を自分の外で表現する権利が与えられていると感じています。…この説教壇から。そして、もしあなたが「私は少し違った教えを受けてきた」と言うなら、私は…そして、これでは、來たい人を招待します。分かりますか?それを後援している人は誰もいません。それがこの幕屋なのです。そして、來たい人は誰でも来て大歓迎です。すぐに来てください。ですから、集会のたびに聖書を持参し、鉛筆と紙を持参することを勧めます。

11 そして今、すべての解説などで、私はすべての本を持ってくることができなかつたでしょう。ですから、私

は毎回、ここの紙に、歴史や解説などからの小さなメモを書き、書き留めました。本を持ってめくる代わりに、ここのメモからそれを読むことができるかもしれません。しかし、聖句に関しては、聖書を使います。そして、解説で説明します。または歴史、歴史家がそれを言ったのは誰かなど。それから…もちろん、来るべく次の本でのイベントにおいてつまり、その時私たちはそれをタイプすることができ、そしてすべてを大丈夫にすることができます。

12 今、私たちはできるだけ早く始めて、できるだけ早く終わらせられるためにできる限りのことをします。日曜日から日曜日までの8日間の集会になります。

今朝、私は黙示録の第一章を始めます。そして黙示録は3つの部分に分かれています。そして、最初の3つの章が、この8日間で扱うものです。いつ、1つの教会時代について1ヶ月かかるかもしれません。しかし、私たちがそれを呼ぶように、私たちはただ高い場所にぶつかる必要があります。その後、本を受け取ったら、より詳細に書き出されます。

13 さて、最初の3つの章である黙示録は教会を扱っており、その後教会は姿を消します。終わりの時までそれはもう見えません。黙示録1章から3章までは教会です。黙示録4章から19章は、国家であるイスラエルです。そして19章から22章は両方一緒なのです。そして最後に疫病や警告などが3つの部分に分かれています。分かりますか？そして、私たちは教会と私たちが住んでいる教会の時代に関する最初の3つの章を使っているのです。

さて、最初に、私たちは戻って基礎を作らなければならないので、それは一種乾燥しているように見えるかもしれません。私は祈り、勉強し、できる限りのことをしました。聖霊の感覚を得るため、これをどのように設定するか、人々がそれを見ることができるよう、そしてあなたがそれを見るときに悟りを開いて、私たちは終わりの時にいるので、あなたをキリストに近づけさせてください。

14 そして、私が歴史を研究しているとき、その教会がどのように始まったのか、どのように終わったのか、そして何が起こったのかを見つけ、小さな神の種がそれらの時代のすべてを通過するのを見るのはとても素晴らしいことです。ほぼ一か所で完全に外出します。

さて、明日の夜から始めましょう。ここにチャートがあります。チャートではなく黒板で、黒板から教えたいと思います。そのうちの一人である日曜学校の先生は黒板を持っていると思います。後ろに見えます。私は管理人にそれを持ってきてもらい、ここの前に置いて、その黒板から教えることができるようにし、あなたが確信できるようにそれを書き出すつもりです。そして、あなたはそれをあなたの紙などに描いて、私たちがそれを持ってくることができるのでそれを近づけることができます。

15 しかし、私は始める前にこれを言いたいのです。教会時代の始まりを見て、使徒たち、教義、彼らが教えたこと、そして聖書の原則を見るのです。そして、その教会を見るために、使徒の第2ラウンドについて、それがどのように衰退し始めるか、本当の、真の教えを見るために。第3ラウンド、逃げる。第4ラウンドまでに、それはフェードアウトして、生ぬるい教会になりました。教会は生ぬるい教会を生み出しました。

そして、御霊に溢れた教会！これは、すべての人の宗教に敬意を表して言います。最初からこの時まで、本当の真の教会はペンテコステ派の教会でした。それは本当です。神はこの教会を予約されました。

そして、イエスがその発言をしたとき、「恐れることはありません、小さな群れ、あなたに王国を与えることはあなたの父の御意志なのです」と私はよく思います。それが何を意味するのかよく疑問に思いましたが、今は理解しています。

16 先週、私たちはルイジアナ州のシュリーブポートで集会を開きました。これは私の人生でこれまでに行った中で最大の霊的な集会です。シュリーブポート！

私は…私は数日間の休暇を過ごしました、そして私はここでウッド兄弟、教会の執事の一人、またはむしろトラスティーと一緒にケンタッキーに行き狩りをしました。私たちは森に入りました。

私は最初のリスを撃ちました。そして、誰かが犬を連れてやって来るので、「私はただ待つ」と言いました。そして私は言いました「リスが穴から戻ってくるまで待ちます。彼らは木々や穴に駆け寄り、今は隠れています。」私は言いました「彼らが出てきたら…ここに設定して待ちます。」なぜなら、それは本当に寒くて凍りついていて、耳が焼けているからです。そして、ご存知のように、くぼみから鋭い風が吹いています。「リスが戻ってくるまで待ちます」と言いました。

17 聖霊が「起き上がって、あなたが「スポーツマンのくぼみ」と呼ぶ場所に上がってください」と言われるまで、ただ腰を下ろすだけです。そこで私はあなたと話します。」

そして、私は「スポーツマンのくぼみ」と名付けたこの場所に上がりました。なぜなら、私がそれらのくぼみに名前を付けた理由は、私がどこにいたかを知っていたからです。「スポーツマンのくぼみ」は、彼らが…私はそこに行って、1本の木に16匹のリスがいるのを見ました。限界を撃ち、残りをそこに残して、立ち去りました。そしてそれがスポーツであり、やるべきことです。それで私はそれを「スポーツマンのくぼみ」と呼んでいます。

そして、彼は私に「あなたが「スポーツマンのくぼみ」と呼ぶ場所」と言いました。彼がそれを呼んだのではありませんが、私がそれを呼んだのです。

それから私はそのくぼみの頭に上がり、白い樫の木の下に降りて、30分ほど待っても何も起こりませんでした。私は地面に横になり、地面にひれ伏し、手を出しました。それから彼は私に話しました。

そして、彼がそうしたとき、彼が私に明らかにした言葉、私たちが今朝来るといふまにこの聖書について、私はこれまでずっとそれを見たことがありませんでした。

そして、私がルイジアナ州シュリーブポートに着いたとき、才能のある女性でがいました彼女の名前はシュレーダー夫人です…

18 何年も前、主の天使がここの川で初めて私に会い、その光と主がそこで語られた言葉の中に現れたとき。11年後、私が集会に足を踏み入れたとき、この小さな女性は立ち上がり、異言で語り、解釈をしました。それは天使が言ったのと同じことを一言一句でした。

そして、この同じ小さな女性、私が…の幕屋、または私たちがいたシュリーブポート、生命の幕屋に歩いたとき、聖霊はその女性の上に移動し、丘の上で彼が私に言ったことを一言一句言いました。それから御霊は動き始め、次の夜の集会で起こるであろうことを黙示によって、予言によって予言し、解釈を与え始めます、そして一度も失敗しませんでした。

その前に、小さな女性が集会に立ち、バプテスト派の女性が何ができるかわからないままそこにやって来ました。そして、彼女は集会の真っ只中に立っていました、そして、聖霊が彼女の上に落ちました、そして、彼女は舌で話し始めます、シュリーブポートの最初のバプテスト派教会からのバプテストの女性。そして、その時、彼女は自分が何をしたのか知りませんでした。そして、彼女が何かを言う前に、聖霊が解釈を与えて、「主がこう言われます。『3か月以内に、この幕屋で奉仕するモーセ、エリヤ、キリストの霊が来るでしょう。』」と言いました。」そこでそれは完全に起こりました。

19 ミシシッピ州子午線のバプテストの男性が、冷蔵庫から何かを取り出すために冷蔵庫に手を置き始め、神の御霊が彼に臨みました。そして彼は自分が何をしているのかわからず、異言で話しました。そして、彼が…彼が何をしていたかを理解する前に、聖霊は言い返し 言われた、「ルイジアナ州シュリーブポートに行きなさい。私の僕が何をすべきか教えてください。」

そして彼はそこに来て言いました、「私はこれを理解していません。これまでに起こったことはありません。」ああ、何という!

私たちは主の来臨の直前の終わりの時代に生きています。

20 その小さな教会は常に少数派のペンテコステ(聖霊降臨)でした。私は宗派のペンテコステ派を意味しているのではありません。私はそれを意味していません。しかし、ペンテコステ(聖霊降臨)の経験を持つ人々!ペンテコステ(聖霊降臨)は組織ではありません。ペンテコステは誰にでも訪れる体験です。カトリック、ユダヤ人、改宗者、メソジスト、バプテスト、「誰でも来させてください。」それは個人がする経験なのです…神は宗派を扱っておらず、かれは異邦人を人種や民として扱っていません。彼は個人を扱います、「誰でもそうする者達」。白、黒、黄色、茶色でも、メソジスト、バプテスト、プロテスタント、カトリック、彼が何であれ、「彼を来させて」誰でもということなのです。彼がそのようにしてくれてとてもうれしいです。私は…

ある人がかつて言ったように、「ウィリアム・ブラナムが複数いる可能性があるので、私の名前を「ウィリアム・ブラナムに來させて」と呼ぶよりも、彼が言うのを聞きたいです。」しかし、彼が「誰でも」と言ったとき、私はそれが私を連れて行ったことを知っています。」

ですから、それが私たち全員が感じることができる方法です。「誰でも、彼を来させてください」。

21 さて、このホテルやモーテルには世界中からたくさんの方が仕えているを知っています。分かりますか？ここにはアイルランドやさまざまな場所からの人々がこれらの約束を待っています。でも今直ぐにそれを得ることは出来ません。私はこれに私の時間を与えたいと思います、わかりますよね。

私がこれらの旅行から戻ったとき、私は通常、誰かが約束を守っている、誰かに奉仕するために戻ってきます。しかし、今はこれが原因で彼らを手放さなければなりません。

22 さて、この本を始める前に一つだけ。初めはペンテコステ(聖霊降臨を経験した)教会でした。そのペンテコステ(聖霊降臨)教会は御霊の力で動き出し、使徒行伝を書きました。第2ラウンドで、それは減少し始め、教会は儀式的になります。第二の教会時代、それは本当に儀式的なものになりましたが、その小さなペンテコステの種は霊的なものであり続けました。それからそれは暗黒時代、約1400年か何か、暗黒の迫害の場所に入りました。その小さなペンテコステ(聖霊降臨の)時代はそれを通して生き続けました。それがどのように生き残ったか、私に聞かないでください。それは神の御手なのであり、それを行うことができた唯一のことでした。

なぜなら、彼らは彼らを投稿に釘付けにしたからです。そして、男たちを連れて、切り株をひっくり返し、木のペグを取り、足を動かし、動物、犬に後ろから食べさせ、腸を引っ張って死ぬまでにさせました。女性を連れて行き、そのような切り口で胸を切り落とし、右胸を切り、立って、命が失われるまでその血を流します。彼らが彼らを見ている間、妊娠中の母親から赤ちゃんを連れて行き、犬や豚にそれらを与えました。おそらくキリスト教であると。しかし聖書は言いました、そしてイエスは「彼らが神に仕えていると思ってあなたを殺すことが起こるでしょう」と言われました。分かりますか？

23 そして今、そのことは別の時代まで忍び寄っていました。そしてついに出てきます。それから私達は教会が改革に出て行くのに気づきます。それは、その時から引き離され続け、聖霊から離れ、聖霊から離れて、最後の時代まで、それ自体を統合し、獣にイメージを作る準備ができるまで続けました。

しかし、その小さな霊は、イエスが来るまで人々の心に生きるでしょう。そうでなければなりません。それを覚えておいてください。

それを地図上に描き、歴史とすべてを取り上げ、まさにその通りであることを示します。自分で歴史を見て、読んでみましょう。聖書が言ったこと、そして歴史が言ったことを見てください。それがまさにそのようなように出会うかを見てください。ああ！

私たち全員がこれを講義としてとらえるだけでなく、厳粛に、厳粛に聖霊の警告を受けて、昼も夜も祈ることができますように。何にもあなたが祈るを妨げさせることのないように。

24 私たちは入ります、それはそこに戻ったそれらの偉大な人々の人生、彼らがどのように犠牲にしたかを掘り起こします。あなたがしたことがいかに小さい事かわかるでしょう。時々自分自身を恥ずかしく思うようになります。私たちがすべてをととても簡単にしなければならないこと、そして彼らはすべてをととても難しくしていました。「さまよった」とパウロはヘブル人への手紙第11章で、「羊の皮や、やぎの皮を着て歩きまわり、無一物になり、悩まされ、苦しめられ、」と言いました。私たちの証言は彼らの証言の他に何が立ち上がるのでしょうか？それ以外はどのようなのでしょうか？そして、私たちはすべてをととても素敵にしなければなりません。

25 さて、敬意を表して、本を開く前に、私たち全員のために、祈りのために少しの間立っていただきたいと思います。今、あなたの心からの誠意をもって、…神への祈りの言葉を呼吸してください。

主なる神、天と地の創造主、永遠の命を創られた方、そしてすべての良い完璧な賜物の贈り主。主よ、まず、私たちのすべての無関心、あなたに対する、そしてお互いと私たちの仲間に対する私たちの罪と咎をお許しくくださいますようお願いいたします。

この小さな集まりの時が、私たち自身の魂を啓発するためだけでなく、私たちが他の人に話すまで、そのような方法で私たちを啓発し、私たちを靈感するためでありますように。それが再献身の時であり、キリストの全身と一致し、そして携挙の準備ができている時でありますように。

父なる神様、私自身の感情ではなく、あなたのしもべと他のすべてのしもべがこの偉大な仕事には不十分であることを知っています。過ぎ去った偉大な人たちが、これを明らかにしようとしていたり、偉大な啓示についてコメントしたりするために、どれほど心を奪われたかを悟り、そうすれば、私たちは彼ら以上に不十分で

あることに気づきます。しかし、あなたは私たちの十分な存在です。

26 そして、天のお父様、あなたがこの時期に特別なことをしてくださり、聖霊がすべての心で卓越するようにと祈ります。話す唇と聞く耳を割礼して下さい。そして、これがすべて終わって、私たちがそれをあなたに捧げるとき、この家の敷居の下から歩いて、こう言いますように。「私たちがそこにいることは良かったです。私たちがそこにいる間、聖霊が私たちに話しかけました。そして今、私たちは夕暮れの光が輝いている間、できる限りのことをする決意です。」主よ、それを認めてください。

この集会の間に、新たに男性と女性があなたへの約束を取りますように。異言の話し手、異言の解釈者を立ち上げてくださいますように。預言の賜物をあげてくださいますように。教会が啓発されるように、説教者、牧師、伝道者などを立ち上げてください。宣教師を立ち上げて、その向こうの野原に行き、この輝かしい福音を生み出してください。みことばがどこへ行くにせよ、それが良い地に落ちて百倍になりますように。私たちは終わりの時代にいと信じているからです。まもなく成就するのです。

父よ、これらのことを認めてください。そして何よりも、主よ、現時点で、困窮している私を助けてください。なぜなら、私はこれらの奉仕のためにあなたに献身するとき、イエス・キリストの御名によってそれを求めます。アーメン。

[ある姉妹が別の異言で語り初めます。兄弟が解釈を与える—編集]

27 イエスを死からよみがえらせた強大な神、私たちはあなたの霊が私たちの中に宿っていることを知ってとてもうれしく思います。彼は常に真実であり、決して真実でない言葉ではありません。そして今、父よ、あなたの栄光のために、私たちが読むときにあなたの言葉をさらに確認してください。そして、あなたが言ったように、すべての心が「準備をして準備をしてください。何かが出てくるからです」。人々が今していることから正しい道に向かう最後の警告を受けるかもしれません。主イエスであるあなたの御子の御名によって、聖なる神であるあなたに感謝します。アーメン。

28 さて、黙示録の第1章に目を向けてください。さて、最初に、黙示録の最初の3節を読みたいと思います。

イエス・キリストの黙示。この黙示は、神が、すぐにも起るべきことをその僕たちに示すためキリストに与え、そして、キリストが、御使をつかわして、僕ヨハネに伝えられたものである。

ヨハネは、神の言とイエス・キリストのあかしと、すなわち、自分が見たすべてのことをあかした。

この預言の言葉を朗読する者と、これを聞いて、その中に書かれていることを守る者たちとは、さいわいである。時が近づいているからである。

29 前にも言ったように、今、これでは、歴史などに従って、本の内訳を少し説明しようと思います。そして、私がここに書いたページを参照しているのを見るたびに、それは私が解説などから取ったものです。

さて、この本の著者はヨハネであり、ヨハネは未来の世代に書きました(A)。(B)使徒の時代から主の到来までの時代であるキリスト教時代の7つの異なる時代の7人の天使に向けられました。そして…今、私たちの主の昇天から再び主が来るまで、時代は次々と現れています。各教会の時代は、その霊的状态について説明されています。(E)各教会の時代は、彼らに聖書的および霊的に話すことによってそれ自身を見ることが出来ます。御霊が話すように、それぞれの時代はそれ自身を見ることが出来ます。各時代には、賢明な処女である真のキリストの枝が生まれました。そして、それぞれの時代は、接ぎ木されたブドウの木、愚かな処女を産みました。

30 歴史家は同意します、これがヨハネの人生なのです。ヨハネは彼の人生の最後の時期をエペソの街に住み、そこで亡くなりました。彼が本「黙示録」を書いたとき、彼はパトモス島にいました。それは彼の人生の物語ではなく、未来の時代のキリストの物語でした。分かりますか？それが予言でした。ヨハネの命ではなく、キリストの命ではなく、来るべき時代の予言です。それは彼の予言的な発言ではありませんでした。しかし、主の意気揚々なのは厳粛に。それは神の選ばれた聖人と言われたヨハネの啓示ではなく、主なるキリストの啓示でした。

それは新約聖書の最後の書ですが、それでも福音の神権の始まりと終わりを告げています。聖書学者に同意してもらいました。

教会の7つの時代への手紙は、予言的に、未来の時代に向けて書かれました。パウロは彼の時代に存在した7つの教会の生涯と栄光について書きました。ヨハネは、将来の7つの教会の人生と栄光について、ヨハネは7人の牧師または使者をこれらの7人の異なる天使の下にいるすべてのクリスチャンとして直接演説していると書いています。

31 さて、黙示録です。今朝と今晚のためにこれをしっかりと分け合っていきます。そして、11時と11時30分頃にそのようなことを出して、今夜7時に再開するようにします。

32 さて、この第1章の内容です。最初の節、それは、それがイエス・キリストの啓示であるため、それ自体を本当に物語っています。2節、神聖ヨハネは律法学者であり僕です。3節、祝福が発音されました。4節から6節、教会への敬礼。7節、発表。8節、イエス・キリストの最高の神。9節から20節、パトモス島での幻。

そしてまた、14節と15節は彼の人の7倍の栄光を描写しています。ああ、キリストが彼の栄光の復活の中で、彼の7倍の人物の中に…彼の人物の7倍の存在の中に見えるのを見るとき、それは美しいのです。

33 さて、その肩書はその人物を説明しています。

イエス・キリストの啓示(黙示)、…

神聖ヨハネの啓示(黙示)ではなく、神の御子イエス・キリストの啓示(黙示)なのです。

さて、ギリシャ語で啓示を意味するのは黙示であり、これは「開示」を意味します。そして、私はその単語を取り、それを検索していました。つまり、その黙示録は…彫刻家のように、素晴らしい像を作りました、そして彼はそれをベールで覆っています。そして、彼は行ってこのベールを引き裂き、ベールの後ろにあるものを明らかにします。それは明らかになっています。

そして、この本は、イエス・キリストの人を明らかにすることではありません。それでも、それは確かに彼の神と彼の七倍の人物について、そしてまた司祭、王などのように彼が何であるかについても語っています。しかし、これから起こるのは、彼の7つの教会時代における彼の業の未来を明らかにすることです。それは…

34 私たちの主が地上にいたとき、弟子たちは主に尋ねて言った、「先生、この時に王国をイスラエルに戻してくれませんか？」

そしてイエスは、「あなたがこの時や時間を知ることはない」と言われました。そして、誰も知りません。「息子でさえ」、まだ「知らなかった」と言いました。

しかし、彼の死、埋葬、復活、そして栄光への昇天の後、彼は神から教会の未来を受け取りました。それから彼は戻って来て、このメッセージと彼の来臨のこのメッセージと彼の教会の状態を時代を通して伝えました。

彼はまだそれを知らなかったのが、彼の死、埋葬、そして復活の前にそれをすることができませんでした。しかし、あなたは聖書がここでどのように読んでいるかに気づきましたか？

神が彼(キリスト)に与えられたイエス・キリストの啓示、…

父なる神が御子イエス・キリストにどのように啓示を与えたか。そして、彼は天使をヨハネに送って、これらのことを意味しました。かつて、今も、そしていつまでもある方。ああ、それは美しく設定されています！

35 さて、ヨハネが見たこの偉大な来るべき時代に！さて、これら、この啓示は、キリストの特定の目的、彼がどのようなものであり、あらゆる時代においてどのようなものであるかを明らかにするために、彼に厳密に与えられました。それが私が今朝言った理由です、本当の教会に心を留めてください。真の教会はペンテコステの日に始まりました。

神学者、聖書学者、歴史家は、それがマルチンルター、ウェスリー、カトリック時代、またはその他の時代に始まったと言うことはできません。それはペンテコステで始まりました。それが教会の発足でした。それが始まりでした。したがって、誰かとの話し合いでは、ペンテコステのその門に立ってください。そうすれば、彼らは他のどこにも行けなくなります。

36 まるでウサギを畑に置くようなものです。あなたはすべての穴がどこにあるか知っているのです、あなたはそれを止めさせました。彼はここに来たのと同じ場所にすぐに戻らなければなりません。

ええと、そうです、教会や教会の時代、そして聖霊の働きについて話している人は誰でも、最初に、元に戻らなければなりません。神は無限であり、全能であるため、そこに戻らなければなりません。したがって、彼は無限であり、ここで何かをすることも、それに反することをここで行うこともできません。彼は最初にやったように毎回やらなければなりません。

ペテロが言ったように、…異邦人が聖霊を受けた日、彼は「彼らが最初にしたように聖霊を受けたのを見て、水を禁じることが出来ますか?」と言いました。

イエスは地上にいたとき、「それは…」と話しました。

37 誰かが来て「なにかの理由で妻を家から出すとしたらそれは我々にとって合法ですか?」と言いました。

イエスは言われました、「彼こそが男性、女性を創られた方です。このために人は…」

彼は言った、「しかしモーセは私たちに離婚の訴状を出してくれました。」

イエスは「最初からそうではなかった」と言われました。

初めに戻るのです。したがって、教会時代について話す場合は、最初に戻って、その時代を通じて人が下したすべての声明を脇に置いておく必要があります。

38 これは聖書のどの本の中で最も公式な本です。これはキリストが彼の封印をした唯一の本です。それは祝福で始まり、呪いで終わります。「読む者は幸いです。」そして、「それから何かを取り除く者は呪われる」

それはキリストが聖書全体の中で唯一彼自身が書いた本です。十戒、彼は指で書いた。そうです。ユダヤ人はそれを握っていました。そして、今日、それは黙示録なのです。

そして、サタンが聖書の本を嫌うなら、それは黙示録です。2つあります…彼はすべての聖書を憎んでいます、そしてそれは聖書の正典全体です。しかし、どちらかといえば、彼は主に、黙示録と創世記を嫌っています。なぜなら、創世記は初めを告げているからです。黙示録は、最後の日に彼に何が起こるかを明らかにしています。千年間、縛られることになります。それから彼と偽預言者と獣は生きてまま火の池に投げ込まれます。

そして、彼は創世記を攻撃します。それは本物であり続けているから。彼は「それは本物ではない」と言うでしょう。そして、彼は人々の心をかき立てます。悪魔がどこに横たわっているのか、その創世記または黙示録、最初と最後を見てください。

39 そして、黙示録には、聖書の他のすべての書よりも多くの象徴が含まれています。それは予言の書なので、より多くの象徴があるわけです。それは予言的な書なのです。したがって、それは予言者のクラスによって理解されなければなりません。この書はすべての人を対象としているわけではありません。殆ど、理解できる人はいません。この本は特定のクラスの人々のために作られているのです。申命記では、「隠されたものは主のものである」と書かれています。そうです。そして、彼は私たち、彼の子供たちに、隠されたものを明らかにされるのです。だからそれは誰にでもには行かないのです…

肉の心にはそれは彼らにとって愚かなので、聖書のすばらしいことを彼らに理解することはできません。しかし、神のことばを愛する人たち、その本が書かれた人たち、教会に。イエス・キリストの啓示、「エペソの教会、スメルナの教会、教会、教会へ」を先に続く。教会へのイエス・キリストの啓示。私はそれが好きです。

40 そして、注目してください、それは聖書の完成、完全な完成でもあります。そして、それは地理的に適切な場所、聖書の最後に配置されています。黙示録の全体は、それを読んだり聞いたりする人に祝福を与え、足したり除いたりするものに呪いを与えてここに帰ったのです。それは完全な聖典なのです、ああ、絶対なのです。それに何も追加することはできません。そして、人がそれから何かを取り除こうとしたり、それに何かを加えようとしたら、神は命の書から同じ部分を取り除くと言われました。分かりますか?もしその本に加えれば、彼はその本から主によって自分の部分を取り去られるでしょう。

したがって、私たちの主、主が誰であるか、主が何であるかについての多様な啓示を見るとき、誰かがそれに何かを追加したり、それから何かを取り除いたりする場合、それは偽の予言です。多くの人がそれよりも後に何かがあると断言してきていました。しかし、それは彼の教会時代と彼の時代における主イエスの

完全な啓示であり、私たちの主の啓示です。

さて、今、明らかにしているギリシャ語、隠されていた何か、明らかにされていない…キリストを「明らかにしている」のです。

さて、次の節は、2番目の節にあります。

41 最初の節は、キリスト、黙示録、または啓示を明らかにすることです。ああ！使徒たちに、終わりの時代と主の来臨はどのように覆い隠されていたのでしょうか！彼らは質問をしましたが、黙示録を持って生きたのは一人だけでした。それでも、歴史がまだ作られていないので、彼はそれを理解していませんでした。

さて、この書の歴史、またはこの書の文脈は、小アジアの7つの教会に向けられていました。それはそれらの7つの教会に向けられました。その日、それらの7つより多くの教会がありました。しかし、それらの教会のそれぞれは重要であり、その教会の特徴について重要であり、それはその教会の特徴である時代を通してそれを追っていました。エペソのように、それは特徴を持っていました。スメルナ、ペルガモ、そしてフィラデルフィアに至るまで、これらの教会のそれぞれに特徴があり、それは今後の時代に再び現れるでしょう。ああ！できれば…

42 聖書の霊的な適用を見て、靈感を受けていないと言える人ような人は誰かいるのでしょうか？あなたの行動、動機、人々の目的、なぜ、それは、神がそれらのことをどのように適用するかを見るために、聖書が靈感を受けていることを証明しています。ここであなたがすることは、在り事の類似事項なのです。

アブラハムが彼の一人息子であるイサクを捧げたように、そのことは数百年後、神が御子を与えたのを表していたのです。ヨセフがどのように売られて刑務所に入れられ、兄弟たちに憎まれ、父親を愛されていたのです。イエス様の類似だったわけです。御霊が人であるヨセフを通してどのように働き、キリストの命を完全にあらわしていたのか。どのように、ダビデの息子が、ダビデと同じ山に着いたのか。ダビデが王として拒絶され、丘を越えたとき、オリーブ山は拒絶された王と昇って行き振り返って、泣きました。その数百年後、ダビデの子は拒絶された王と同じ丘を登り、エルサレムを見て泣きました。その御霊の現れと形。ああ！

43 では、この終わりの日に偉大なペンテコステ(聖霊降臨)教会を見ることが出来ますか？ペンテコステの日に神がどのようにそれを始めたのか分かりますか？その霊はすべての時代を通して教会に留まるべきなのです。

彼らは儀式的で世と変わらぬものになりました。彼らは宗派を持っていなければなりません。彼らは教会と国家を団結させなければなりません。そして彼らはついにそれをし、何百年もの迫害を引き起こしました。そして、改革、彼らは出てきます。そして毎年、彼らは御霊から切り離され、肉的な物が追加され、御霊から切り離され、肉的な状態に追加されてきました。今まで、彼らは再びそれを行う準備ができています。我々はこれらの最後の閉められるとき、教会の完成に生きています。私たちはフィラデルフィア…またはラオデキア教会時代にいます。

44 さて、第1章の第1節でヨハネに紹介されました。さて、それを書いた人は誰ですか？ヨハネ。ヨハネ。それはヨハネの啓示ではありませんでした、そしてそれが主イエス・キリストの啓示だったので、そうではなかったことを私たちは知っています。彼はこれでした、彼は弟子として選ばれていました。そして、本自体は、それがイエス・キリストであったことを、彼が明らかにしていた人に明らかにしています。

そしてそれは…に送られました「そして、これを彼の天使によってヨハネに示されました。」私たちはその天使が誰であったかわかりません。聖書は天使が誰であるかについては述べていません。しかし、私たちはそれが預言者であったことを知っています。なぜなら、聖書は後に、「私イエスは、間もなく実現しなければならないこれらのことを証言するために私の天使を送った」と言っていたからです。

45 それから、ヨハネが天使を崇拝し始めたとき、天使が「あなたがそれをしないように気をつけなさい」と言ったことがわかります。黙示録22章、それだと信じています。そして彼は言った、「わたしはあなたのしもべであり、預言者であるからです。」エリヤだったのかもしれませんが。それは預言者の一人だったのかもしれませんが。ヨハネは使徒でした。しかし、この預言者は送られました。

そして、使徒であるヨハネは、彼の残りの手紙の性質を見て、それがヨハネのような性質を持っていないので、それがヨハネが書いたのではなかったことを証明します。第1ヨハネ、第2ヨハネなどを読んでみてください。そして、その性質を見てから、これの性質を見てください。ヨハネは作家で使徒でしたが、これは預言

者の霊なのです。それはまったく別の人です。わかりますか？ヨハネが書いたものではありませんでした。ヨハネの啓示ではありませんでした。それは教会に対する神であるイエス・キリストの啓示でした。そしてそれは…ヨハネはただの作家、筆記者でした、そして一そして本は同じことを宣言しています。

さて、それはヨハネに宛てられていませんでした。それは教会に宛てられていました。大丈夫です。当時、ヨハネはエペソ教会の牧師でした。さて、今、その書はヨハネではなく、教会に宛てられているのです、ヨハネにはありません。

46 さて、3節で、彼は祝福を通知しています。これを聞いてください。

この預言の言葉を朗読する者と、これを聞いて、その中に書かれていることを守る者たちとは、さいわいである。時が近づいているからである。

どんな時が近づいているのですか？これらのことが起こる時、このイエス・キリストの啓示が各教会時代に完成する時。

さて、このように彼が書いた理由がそれなのです。もし彼が「まあ、今、彼は…」と言っていたら彼らは彼を探していました。もしそれが明らかにされていたら、もし彼が…ヨハネに明らかにされていたら、そこにある教会が終わるとすぐに彼が来ることになるでしょう。そのようにヨハネは考えていたのです。しかし、もしそうなら、彼らは教会です、彼らが終わると即座に、彼らはやって来ます…もし彼が知っていて、それが彼に明らかにされていたなら、7つの長い教会時代、数千年、または数百年になるだろうとしたら、待つ理由はないでしょう。彼らは教会時代を生き抜くだけでした。

したがって、神はそれを話しました、そしてそれは彼らに明らかにされませんでした。ジョン・ウェスリーが聖書について知っていたことは、マルチンルターには明らかにされていませんでした。ペンテコステ派が聖書について知っていることは、バプテストには明らかにされていませんでした。なぜなら、それは異なる時代だったからです。異なる時代なのです。そして神はただその季節に彼のことを明らかにされるのです。ああ！

春にトウモロコシを植えると同時に刈り取りをすることはできません。あなたは種を蒔き、それは成熟するまで成長するのです。神は御言葉を植え、それがすぐに成長します。そして振り返って、「そこだった」と言うのです。つまり、確かに、それが明らかにされた後に私たちはそれを見るのです。

47 さて、「幸いである」、祝福の発表である御言葉は、3節で「その奥義を読んだり聞いたりする人々に」。

肉の心はそれについて何も知らない…肉の心はそれを避けるのです。サタンが肉の心の内にいるのだから、肉の心がそれを知らないのも不思議ではありません。そしてサタンは暴露されており、サタンは自分自身が暴露されることを望んでいません。

サタンが暴露されると思ったとき、それがサタンにとってどれほど恐ろしいことに気づきましたか？礼拝のどれかでそれを見て下さい。人々の行動を見て下さい。集会の中で気を付けて見て下さい。サタンが暴露される直前に、特定の人々の顔が変わるのを、あなたは見るでしょう。ほら、彼らは何を考えるべきか分かりません。一度に聖霊が降りてきてその悪魔を暴露することになるのです。ああ！彼はそのような集会を嫌っています。私たちがそのような戦いをした理由は、神の言葉が悪魔を暴露するからなのです。わかりますか？それは彼が何であるかを教えてください。

48 あなたが言うように、聖霊の靈感の下で「この女性はここにいる」と言います、「彼女の名前はミス・ジョーンズです。彼女は何とかというところから来ています。」それは何をしますか？それは彼女の霊を拾い上げ、それをある場所にもたらしめます。

「どのようにして私の事を知っているの？その人は私を知らない、それは何らかの霊であるに違いありません。それはどんな霊ですか？」

「それは神の霊です。」

「どうやって？私はどうしたの？」

「あなたは結核、癌を患っています」それが何であれ、「しかし、主がこう仰せられる…」「ああ！」

ああ、サタンがそれをどのように嫌っているのか、それは彼をさらけ出すからです。

さて、肉の心は見つめ、「心を読むこと、精神的なテレパシー」と言います。彼らは知りません。彼らには愚かです。

しかし、それが何であるかを知っている人には、ああ、なんとという祝福でしょう！それはなんですか？啓示。誰の啓示？説教壇にいる男の？この最後の教会時代のイエス・キリストについて、彼がすることを約束したように彼自身を明らかにしました。わかりますか？

それは啓示です、ほら、そしてサタンはそれを嫌っています。何てこと、なんて彼はそれを嫌っているんだ！彼は暴露され、彼の計画を暴露します。サタンは黙示録と創世記を嫌っています、私はここに書き留めました。それはまさにその通りです。

さて、なぜ彼は啓示を嫌うのですか？なぜ彼は啓示に反対しているのですか？それは、神の言葉と神の教会の規範全体が、啓示の上に厳粛に建てられているからです。

素晴らしい神学校がいくつあっても、学校を通過することは決してありません。彼らは薄暗い時代に戻っています。聖書と教会は絶対に啓示です。

49 それでは開きましょう。私はここにいくつかの聖句を書き留めました、マタイ、第16章の第18節。少し見てみましょう。マタイ16:18を少し見て、聖書がどこにあるのか、それが啓示のどこにあるのかを見てみましょう。山から降りてきて、17節。

すると、イエスは彼にむかって言われた、「バルヨナ・シモン、あなたはさいわいである。あなたにこの事をあらわしたのは、血肉ではなく、天にいますわたしの父である。

そこで、わたしもあなたに言う。あなたはペテロである。そして、わたしはこの岩の上にわたしの教会を建てよう。黄泉の力もそれに打ち勝つことはない。

50 さて、カトリック教会は「彼はペテロの上にそれを建てた」と言っています。まあ、それは本当に肉的な考え方です。あなたはそのようなことを理解している霊的な心を想像することはできませんでした。神のように、彼自身の御子がそこに立っていて、それでも普通の、普通の、罪から生まれた人の上に彼の教会を建ててください。その人はそれを証明した。彼は、同じ霊を持って、イエスを呪い、彼の顔にまっすぐに彼を否定しました。ペテロではありませんでした。

あるいは、それはそうではありませんでした—いくつかの教会がそれがそうであったと主張するように、そこに横たわっていた岩。岩ではありませんでした。なぜならペテロは、…

彼がそこで話していた岩はペテロではなく、彼自身でもありませんでした。

さて、プロテスタントの人々の多くはこう言います。「それはイエスでした。彼が教会を建てたのは彼の上にあったのです。彼！」いいえ、それはまだ間違っています。お気づきのように、それはイエスではなく、ペテロでもありませんでした。それは啓示でした。

…肉と血はあなたにこれを明らかにしませんでした、しかし天国にいる私の父がこの啓示をしました。

51 見てください。皆さんに聞きたいのです。エデンの園では、聖書は書かれていませんでした。そして二人の少年、カインとアベル、そして彼らは両方とも捧げものを捧げ、神からの好意を見いだしたかったのです。彼らがそれをした時、カインがやって来て祭壇を建てました。アベルも祭壇を建てました。まあもしそれが、神が要求する全てなら、神がカインを非難するのは不当でしょう。分かりました。それからカインは捧げものを捧げました。アベルもそうしました。彼らは両方とも捧げものをしました。カインは崇拜し、アベルも崇拜しました。カインはアベルがしたことすべてをしました。

ですから、教会に行き、教会に属し、捧げものを捧げて、祈り、そして神を崇拜することが神が要求する全てであるならば、神はカインが言われたとおりにしたことを非難するのは不当でしょう。

52 しかし、ご存知のように、アベルは、啓示によって、今日多くの肉の心が考えるように、彼らをエデンの園から連れ出したのは果物ではないことを知っていました。アベルが来てその土地の実をささげました、そして神はそれを拒否しました、しかしそれは明らかにされました…つまり、カインはそうしたのです、すみません。カインはその土地の実を提供しました。なぜなら、それが彼らをエデンの園から連れ出したのだと彼は思っ

たからです。その啓示を見てください。それとの不一致に注意してください。今日それがどのように痛いのか見てください。しかし、彼らを引き出したのは果物ではありませんでした。エバは決してリンゴを食べません。確かに、リンゴを食べた場合、彼女はどのようにして自分が裸であることに気づいたのでしたか？それは性生活に関するものでした。そうでなければならなかったのです！

53 今、私たちはそれを学びとして使っていますそしてそれを学びましたので、それに戻ります。彼らは聖句の一つも持っていませんでした。

彼らの何人かは、「まあ、彼女は『私は主から息子を得た』と言いました。」と言います。はいそうですね。売春婦もそうしました。神はすべての命を作らなければなりません。

しかし、それは通りに外れた命なのです。その少年の性質を見てください。彼は彼の父親、悪魔のものでした。憎しみ、意地悪、殺人者。わかりますか？

そして、どのように、アベル、彼らが…彼の両親がおそらく彼に、木が実をつけていると言ったときなど。しかし、それはアベルに明らかにされていました。アベルは行って、血のために子羊を手に入れ、命を奪いました。果物の木ではなく、リンゴとバナナと梨を持ってきます。「しかし、アベルは霊的な啓示によって」ヘブル人への手紙11章、「よりまさったいけにえを神にささげました。神はそれを証言しました、なぜならそれは信仰によって彼に明らかにされたからです。」

54 それが神が彼の教会を建てた場所です。「肉と血はあなたにこれを決して明らかにしなかったからです。」神学校でそれを学ぶことはありません。誰かがどこかであなたにそれを教えたことはありません。「しかし、天国にいる私の父はあなたにそれを明らかにしました。」そこでは、すべてが啓示、教会全体にあります。「イエス・キリストの啓示のこの岩の上に、私は教会を建てます。」

あなたは牧師の言うことを受け入れるかもしれませんが。あなたは神学校が教えることをとるかもしれませんが。あなたは教会の言うことを受け入れるかもしれませんが。そして、それはまだ正しくありません。あなたは雄弁にそれを説明することができるかもしれませんが。しかし、神がイエス・キリストが彼の御子であることをあなたに明らかにし、あなたが彼の血によって救われるまで、その啓示に基づいて、「彼は私の救い主です。」

「この岩の上にわたしの教会を建てます。黄泉の門にも打ち勝つことはできません。」

55 それで、あなたはサタンが黙示録に反対している理由がわかります。明らかにされたもの、霊的な啓示、サタンはそれに反対しています。それが彼が今日のミニストリーに反対している理由です。なぜなら、それは何ですか？キリストの啓示。

教会の素晴らしい宗派と組織、そして小さな花のメッセージなどを続けましょう。彼らを続けさせてください、サタンはそれを気にしません。彼らには問題はありません。みんな背中をなでます。

神が聖霊を通して、病人を癒し、彼が言ったしるしを信者に従うと言ったしるしを作って教会に戻ってキリストを明らかにする時が来ると、サタンはひっくり返ります彼のベッドで。彼はそれについて何かをします。その時まで、サタンはあなたがどれだけの教会に参加するかを気にしません。彼はそれほど気にしません。しかし、キリストがあなたに彼が神の子であることを明らかにしたとき、そして彼があなたがしたことでもまたしました。他の業ではありませんが、同じ業なのです。

56 「私を信じる者は…」ヨハネ14:7。「わたしを信じる者は、わたしがする業もまたするであろう。同じ業をするであろう、あるいは、これ以上も」なぜなら、キリストは聖霊のバプテスマを説くことができなかつたからです。聖霊がまだ与えられていなかったため、彼はそれを彼らにもたすることができませんでした。しかし、イエスが来て彼の命をいけにえの犠牲として捧げ、聖霊が戻ったとき、彼らは人々に永遠の命を与えることができました。それが「より大きい」です。

しかし、そのしるしと奇跡は、マルコ16章で「全世界に出て行って、すべての創られたものに福音を宣べ伝えなさい」とイエスがはっきりと言われました。どこまで？全世界。何人に？すべての創られたもの。福音が宣べ伝えられている限り、これらのしるしは信じる者に従うであろう。そして、それが啓示になるとき、兄弟、あなたはその時その御国の近くにいるのです。「この岩の上にわたしの教会を建てます。黄泉の門でさえそれに打ち勝つことはできません。」

なぜなら、モーセのように、その裏の砂漠に一人でいた男性または女性、そして神の啓示が聖霊を通して彼に明らかにされるので、彼を揺さぶることができるものは何もないからです。彼はできる限り健全で堅実

です。

サタンは黙示録を憎んでいます。彼はそれがまったく好きではありません。彼の計画を混乱させるから。

57 その本の本質が、ヨハネがそれを書かなかったことを示しています。そうです。彼らはそうです—彼らは他の人のためです…それらは彼の著作ですが、彼のインスピレーションではありません。その本を書かせたのは神のインスピレーションです。大丈夫です。

それが今何を言っているか見てみましょう。

この預言の言葉を朗読する者と、これを聞いて、その中に書かれていることを守る者たちとは、さいわいである。時が近づいているからである。

さて、「時が近づいている。」なに？イエス・キリストの完全な啓示が彼の教会に知らされたとき。そして、時代が進むにつれて、それは彼らに明らかにされただけです。

58 今、私たちは終わりの時にいるので、今、私たちは本当に世界の終わりにいるのです。私たちは世界の歴史の終焉を迎えています。そして、今週が終わり、神が私たちと一緒にいて、私たちを助けてくれる前に、私たちは教会時代の終わりにいることを証明します。私たちはフィラデル…またはラオデキア教会時代、すべての時代の終焉を迎えています。私たちは政界の終焉を迎えています。私たちは自然界の終焉に向かっていきます。私たちはすべてのことの終焉に向かっていっているところにいるのです。私たちはすべての自然なことの終わりにあり、入る準備ができています。

59 先日、シュリーブポートに行くか、どこかに行こうとしていた時だと思います。私は見ました。私は言いました「その木は枯れています草は死にかけています。花は枯れています。私は死にかけています。世界は死にかけています。すべてが死にかけています。この世界にあるすべてが死にかけています。」私たちは今朝ここにおいて、死にかけています。

確かにどこかにすべてが死なない世界があります。すべてが死にかけているものがあるとすれば、すべてが生きているものがなければなりません。それが私たちが切望していることです。そこにある場所にたどり着くために…不滅の木々が立っています。ああ、すべてが不滅であり、それが神の栄光の中に立っているところですよ。

60 さて、今、私たちが今持っている最初の3節が背景になっています。第一に、「イエス・キリストの啓示」。2つ目は「天使からヨハネに与えられたもの」です。そして第3は、「それを読むものは幸いである」であり、読めない場合は「聞く者は祝福される」です。読めないの？あなたはそれを聞くだけです。それだけです。「読む者は幸いである」、もしあなたが読むことができないなら、「聞く者は幸いである。その時が近づいているからである。」

さて、この規範が何を意味するか想像してみてください、そこでの著者であるヨハネは、それを書き出す際に…これはこのヨハネで、「祝福」などと言っています。さて、私が思うに、旧約聖書では、司祭は朝起きて聖書を読みました。会衆は耳を傾けました。多くは読むことができませんでした。それで彼は言った、「読む者と聞く者は幸いである」。分かりますか？読者と聞き手。読んでいる人も聞いている人も祝福されています。ですから、座ってそれを聞くだけで、あなたは祝福されています。「それを朗読する者もそれを聞くものも幸いである、時が近づいているからである」

61 さて、4節から6節までは教会への敬礼です。さて、この4節と6節を取りたいと思います。

さて、それにあたって行く前に、みんなに一生懸命考えてほしいのです。今それは何ですか？それは、神が時代からベールを取り除いたイエス・キリストに関する彼の啓示です。ここに、イエスが地上にいたとき、その教会時代において、何が起こるかをイエスが見ることができなかった時が来ました。それで、神はベールを取り去り、それを引き戻し、ヨハネに各教会時代が何をするかを調べさせ、それを本に書いて7つの教会に送りました。

それはなんですか？キリストは彼の時代に明らかにされました—彼の行動。それは行動に満ちています、本はそうです。そして、それは、キリストが与えた予言的な本であり、神がヨハネによって書かせ、神の天使によって私たちに与えられました。そして、それを讀んだり、讀んだりするのを聞くすべての人に祝福があります。これがすべて満たされる時が近づいているからです。

62 今、良い設定を得ました。そして、私たちが教会を念頭に置いていることを忘れないでください。一方では、教会が始まりました。反対側で、教会は終わります。さらに詳しく言えば、月曜日の夜、私たちが教会の時代を迎えたときです。

ヨハネからアジアにある七つの教会へ。今いまし、昔いまし、やがてきたるべきかたから、また、その御座の前にある七つの霊から、

今、私たちは象徴の神秘的で深い部分に入り込んでいます。それは小アジアにある7つの教会に宛てられています。彼らは持っていました—彼らは…当時、その時代は将来来ることでした。そして彼は彼らを称賛し、彼らの仕事と彼らがしたことを称賛しました。しかし、今、それは彼らの教会、小アジアにある7つの教会に宛てられています。

63 さて、小アジアはアジア大陸であるアジアのすべてではありませんでした。それはほんの一部でした。彼らは、ペンシルベニア州と同じくらいの大きさの場所、またはそのようなもの、またはインディアナ州位だと主張しています。これらの7つの教会が置かれた小さな場所です。当時、教会は彼ら以上のものでした。そして、しかし、それは彼らの性格を明らかにしました。今、私はその歴史から読んだことから得たものをここで読んでいます。

「そして彼は…呪われているのは、それを聞く人も、聞かない人もなのです。」

そして、今、ここで何かを説明したいのは、この4節の時になります。「彼から、今、そしてこれから来て、七つの霊を持っている。彼の王位の前にある7つの霊から。」さて、「霊」については、後で説明します。

さて、そこで気が付くと、ここでそれが表現されています。また、7節、または8節で、彼は再び来て言って、再び表現しました。さて見てください。7つの教会に宛てられています。「彼から、今、そしてこれから来るのです。それは昔も、今もそして、将来も。」さて、彼はここで彼の三つの、彼の業の三つの現れを表現しています。

64 さて、8節を取るとしたら。すぐに説明します。8節を取り上げます。

今いまし、昔いまし、やがてきたるべき者、全能者にして主なる神が仰せになる、「わたしはアルパであり、オメガである」。

今、私たちは4節と6節を視野に入れていきます。どちらも同じです。一つは、彼は「今いまし、昔いまし、やがてきたるべき者」と言います。彼は教会の前に何をしようとしていますか？彼の神。今日、人々は彼を預言者にしようとしています。彼は単なる預言者ではありません。そして何人かの人々は彼を3つの神にしようとしています。彼は三人の神ではありません。彼は3つの役割を生きている一人の神であり、同じ神の3つの現れです。

65 さて、これが黙示録であることを覚えておいてください。「そして、それを聞いてこの本の言葉を守らない人は誰でも、彼の部分は命の書から取り除かれるでしょう。」イエスはご自身を3つの神として明らかにされているのではなく、1つの神と3つの役職として明らかにされています。ああ！私たちがそれらの教会時代に入り、彼らがそれをどこで失ったかを見るとき、それはしばらくして豊かになるでしょう。それはニカイヤ評議会で大きな分裂を引き起こしました。それらの両方は深い終わりに行きました。

そして、彼らはこの最後の日に再び同じことをしました。ちょうどニカイヤ評議会のように、別の評議会があるからです。私がここに立っているのと同じように、カトリック教会とプロテスタント教会は何かを結びつけるか、互いに同意するでしょう。向こうのカンタベリーの大司教を見てください。すべてが一緒に山積みになっています。そして、聖書には三位一体の神が教えているものはありません。神は一人しかいません。

そして、ここで黙示録の中で、聖書の正典全体がここで証明されるかもしれないことが明らかにされており、キリストはそれに封印をしました。これなのです。誰かが取り上げたり追加したりすると、彼のために同じことが生命の書から取り除かれます。ですから、利己的ではなく、心を開いて心を開いてアプローチしてください。

66 さて、ニカイヤ評議会で、彼らは2つの大きな決断を下しました。…ああ、初代教会の父のその日の彼らの多くは、2つの極端な見方をしていました。彼らの1つは三位一体の神、三位一体でした。そしてもう一人は、一人の神でした。そして、彼らは両方とも存在し、そのように2本のまっすぐな手足で出て行きました。三位一体は三神の人の場所になりました。ワンネスは、他のワンネスと同じくらい間違っ、ユニタリアンになり

ました。それで、彼らは両方とも手足を動かしました、しかし、ここでちょうど真実を明らかにします。

イエスは自分の父になることはできませんでした。また、もし彼が聖霊の外に父親を持っていたなら、彼は非合法な子供ではありません。そして、そうではありません…聖霊は彼を妊娠させました、そして彼は神が彼の父であると言いました。ですから、聖霊と神…それがマタイ1:18です。もし…聖霊と神は同じ人でなければなりません。そうでなければ、彼には2人のパパがいました。そして彼はインマヌエルと呼ばれました、それは「私たちと共におられる神」です。彼はこの地上にいたとき、彼と父は一つであると主張しました。

私はここにすべての聖書を書き留めて、私たちがこれを持っているなら、この質問か何かを見つけることができるようにしました。

67 さて、彼がここに現れたとき、彼の存在の三つの役職として、「今居まし、昔居まし、来るべき方、全能者」として、今、そこには三人の神はいないのです。一人の神がおられるのです。

そして、ニカイヤ評議会では、これを行うために、これを行うために、彼らは三位一体を取る必要がありました。なぜなら、ローマの世界では彼らは多くの神を持っていたからです。彼らは死んだ先祖に祈りました。引用できる歴史がここにあります。分かりますか？彼らは死んだ先祖に祈りました。それが彼らが聖セセリアと聖マーカス、そして聖人、聖人、聖人、聖人、聖人、聖人を持っている理由です。

使徒ペテロが「神と人との間に仲介者は他にいませんが、その人はキリスト・イエスである」と言ったとき、1つ。

68 彼らは三位一体の神を持たなければなりません。つまり、彼らには木星、火星、金星がありました。「そしてそれは正しくありませんでした、それをすべて一つの神に置いてください」、それで彼らはそれを分割し、神の三つの役職を三つの異なる神にしました。

しかし、彼はここで、黙示録の中で彼が誰であるかをはっきりと言っています。「今いまし、昔いまし、やがてきたるべき者、全能者にして主なる神が仰せになる」少し後でここでそれを取得します、彼は「私はアルファとオメガです」と言いました、AからZ、全体、そのギリシャ語のアルファベット。「谷のユリ、シャロンの薔薇。父、子、聖霊； あった彼は、今、そしてこれから来るでしょう。ダビデの根と子孫。」彼は神、神です。「と…」第1テモテ3:16、「確かに偉大なのは、この信心の奥義である、キリストは肉において現れ、霊において義とせられ、御使たちに見られ、諸国民の間に伝えられ、世界の中で信じられ、栄光のうちに天に上げられた」神様！第三者や預言者ではなく、神ご自身が人間の形で現れました。さて、これは啓示です、覚えておいてください。

69 さて、神は当初、火の柱に住み、イスラエルの上にぶら下がって彼らを導いた偉大なエホバでした。それが契約の天使、神でした。山に降りてきてください。山全体が火事になりました。山から火が飛び、十戒を書きました。彼は彼の子供たち、彼が選んだ人種、ユダヤ人から「神の父権」と呼ばれていました。

それから、その同じ神は、彼がマリアの胎内で創造した処女から生まれた体に現れ、人間の間で、いわば彼の天幕に住み、幕屋を開き、テントを伸ばしました。そして、その同じ神が肉体にされ、私たちの間に宿られました。聖書はそう言っています。「神はキリストの中にいました。」体はイエス様でした。イエスは、「彼の中に、神の頭の完全さが肉体的に宿られていました。」今、彼を三人にすることはできません。3つの神によってバプテスマを授けないでください。神は一人しかおられません。分かりますか？一人の神。さて、この同じ神が肉体にされました。

彼は、「私は神から来ました、そして私は神に行きます」と言いました。

70 彼が死、埋葬、復活、そして昇天によって地上から姿を消した後、パウロはまだ「サウル」と呼ばれていたダマスカスへの道で彼に会いました。そして声に来て、「サウル、サウル、なぜ私を迫害するのですか？」と言いました。

彼は「あなたは誰ですか？」と言いました。

彼は「私はイエスです」と言いました。

そして彼は、使徒の目を消す光である火の柱でした。彼は引き返していた。同じイエスが再び父なる神に立ち返ったのです。それが、彼が肉体化される前と同じ形で、ここで「私は全能者です」と言った理由です。そして彼が住んでいた彼の体は、私たちが知っている人であるイエスと呼ばれていました。

71 さて、多くの親愛なるワンネスの人々が「イエスの御名」でバプテスマを授けるように、あなたは間違っています。今日、世界には何百人ものイエスがいますが、主イエス・キリストは一人しかいません。彼はキリストとして生まれました。たくさんのイエス。私は多くの彼らに会いました。しかし、主イエス・キリストが一人います。彼は神です。

そして、父、子、聖霊は名前ではありません。それらは1つの名前につながるタイトルです。彼らは「『父、子、聖霊』の名」とバプテスマを授けます。父は名前ではなく、息子は名前ではなく、聖霊は名前ではありません。「人間」のようなタイトルです。それが聖霊です。人間…または、霊、聖霊。次に、「父」の名において」と言います。父親とあなたの息子の息子を見てください。ここにいる人間を見てください。分かりますか? 「父、子、聖霊」は名前ではありません。それは「主イエス・キリスト」の名にちなんだ肩書です。

72 それが最初に使徒教会がバプテスマを授けた方法です。そして、私は誰にでも、聖書のテキストを1つ、または歴史の中で一度、誰もがカトリック教会が形成されるまで「イエス・キリスト」の名において以外の方法でクリスチャン教会でバプテスマを受けたことがあることを求めます。そして彼らは信条に「父、子、聖霊」を採用しました。さて、あなたの歴史を持ち出してください、何人か、歴史家たち。ええ。そのようなことはありません。西暦304年、304年以降、三位一体の神、「父なる神、子なる神、聖霊なる神」のための三位一体のバプテスマが来ます。それは異教です。

今週が終わる前に、私はそれを本から読み、聖書であなたに見せます。私たちは今朝、黙示録について話し、それがどこから来て、どのように存在し始めたかを証明します。真実に戻って、兄弟! 私たちは終わりの日なのです。

私たちがそのエペソ教会を手に入れ、ラオデキア人と類似するまで待つ、彼らの間で何が起こったのを見てください。そのことがどのように忍び込んだかがわかります。ルター時代に入り、「あなたは「生きている」という名前を持っていますが、あなたは死んでいます。」と言いました。サルデイスという言葉そのものが「死んだ」という意味です。彼らは暗黒時代の1500年でそれを失いました。それらの教会のすべてがその時までそれを維持していました。それから彼らが606年にニカイヤ評議会を持っていたとき、彼らはその名前を破壊し、それから3つの神を作りました。

73 彼はここで、「私は全能者であり、そして来るべき彼である」と言いました。確かに。

彼は地球上に3つの存在を持っていました。彼が地上にいたとき、彼は三つの存在でした。地上では、彼は預言者でした。彼はまた、司祭である天国にいます。そして、彼が再び地球に戻ったとき、彼は王になります。預言者、司祭、そして王。今、居まし、昔居まし、来るべき方。「昔居ました彼」は預言者イエスでした。「今だった彼」は、霊的な犠牲を払う司祭であり、私たちの弱さの感覚を思いやる事ができる大祭司であり、彼自身を明らかにし、彼が私たちの中にいることを証明します。預言者、司祭、そして王、しかし一つの神。

74 彼が地上にいたとき、彼は預言者、みことばでした。「忠実な証人」と聖書は少し後に彼を呼びます。忠実な証人は預言者です。彼は司祭でした、そしていつ…彼は今司祭であり、彼が来るとき、彼は王になるでしょう。

乗り越えたら、黙示録15:3を読んでください。黙示録15:3で見ることができます。ここをひっくり返して、彼が何であるかを見てみましょう…彼が王になるのか、彼が来たときに王であるのか。さて、黙示録の第15章第3節に行きます。

彼らは、神の僕モーセの歌と小羊の歌とを歌って言った、「全能者にして主なる神よ。あなたのみわざは、大いなる、また驚くべきものであります。万民の王よ、あなたの道は正しく、かつ真実であります

75 彼はいったい何でしたか? 預言者。人々は彼が預言者であることをどのようにして知りましたか? 彼は預言者である救世主のしるしをしました。ああ、主の御名に祝福あれ! 彼らはどのようにして彼を恋しく思いましたか? 彼らは何か他のものを探していたからです。そして彼は救世主のしるしをしました、そして彼らはそれを聞きませんでした。彼は預言者でした。

モーセは言いました、「あなたの神、主は私のような預言者を起こしてください。彼らがこの預言者の言うことを聞かなければ、それは実現するでしょう、彼らは人々の中から切り離されるでしょう。」

彼は今、地上の預言者でした、彼が何だったからなのですか? 「神の言葉の忠実な証人。」アーメン。彼

は神の言葉が明らかにされたものでした。

ヨハネによる福音書、第1章。

初めに言があった。言は神と共にあった。言は神であった。

そして言は肉体となり、わたしたちのうちに宿った。

彼は神の永遠の言葉の真実で忠実な証人でした。彼はみことばであり、神のことばでした。そして、御言葉であられ、彼は預言者でした。神のことばが彼の中を流れたからです。彼はそのことだけを言うことになっていました。「子は父のなさることを見てする以外に、自分からは何事もすることができない。父のなさることであればすべて、子もそのとおりにするのである。わざをするのはわたしではない。しかし、わたしの内に宿る父が、その業をするのである。私と私の父は一つである。私の父は私の中におられる」と幕屋で人であるイエスは言われました。

76 神は多くの称号を持っています:エホバ、エホバ-ジレ、-ラファ、-マナセ。ああ、たくさん!彼には7つの複合的な贖いの名前があります。彼は多くの称号を持っています:シャロンのバラ、谷のユリ、明けの明星。父、息子、聖霊。そのすべて。しかし、彼には人間の名前が1つあります。神の名前は一つだけで、それが「主イエス・キリスト」でした。

彼が生まれたとき、主なるキリスト。8日後、聖霊は彼の名前を「イエス」と呼びました。彼の母親は彼に割礼をさせ、彼を「イエス」と呼びました。彼はキリストとして生まれました。

同様に、私はブラナムとして生まれました。私はブラナムとして生まれ、「ウィリアム」という名前を付けられました。

アーメン。そして彼はキリスト救い主として生まれました。そして、彼が8日の時、彼は「イエス」の名前を与えられました。そして彼は栄光の主となり、明らかにされました。ですから、彼は主イエス・キリストであり、栄光の神が私たちの間に現れました。ああ、彼はそこにおられるのです!

77 地上では、彼は預言者でした。栄光では、彼は司祭です。来られるとき、彼は王なのです。凄い!良いよね。

預言者、「みことばの忠実な証人」。

司祭、「神の御前に彼自身の血で」。

王、「聖人の王」。今、世の王ではありません。彼は聖人の王です。私たちは彼らの上に地上の王を持っています。しかし、私たちにも王と王国があります。それが私たちの行動が異なる理由です。

少し前に言ったように、妻については、ここの店に行くと、ほとんど奇跡が見られました。それは夏で、女性はドレスを着ていました。そして私は「それは奇妙なことです」と言いました。「カメラを持っていたら、女性の写真を撮ります」と言いました。わかりますか?なぜなら我々は…それは私たちがスカートをはいたのを見た最初の女性でした、あなたが知っているように、女性のように服を着ているべきなのです、すべての女性。

彼女は言いました、「まあ、なぜ、ビル、私たちの人々が服を着ているのですか、それは私たちが命じられているのですか?」

私は言いました「それは私たちの人々ではありません。それは神の民です。神の民には、聖さが要求されます。」

「まあ、彼らは教会に行きませんか?」と言いました。

私は「ここのある教会の聖歌隊で歌っている女性がすぐそこにいます」と言いました。

「では、なぜそうなのですか?」

私は言いました、「彼女はいかなる違いも教えられていないからです。」その通りです。

78 それが肉の教会のなのです。今週それについて話していく予定です。霊的な教会、肉的な教会。聖書が黙示録17章で言っているように、彼らは皆、ママの教会に戻ってきています。彼らは今戻ってきて、全員が

そのように行動し、組織化しています。「まあ、私たちは特定の…我々は組織します。私たちはこれであり、私たちはそれです。」最初からそうではありませんでした。教会からすべての力を取り除き、司教または教皇にそれを置きます。神は彼の教会の中に、彼の民の中にいて、今、信徒を通してそして至る所に現れています。しかし、この時代では…

彼女は言いました、「まあ、私たちはアメリカ人ではないですか？」

私は言いました「いいえ私たちはここに住んでいますが、アメリカ人ではありません。私たちはクリスチャンです。私たちの王国は上にあります。」

79 そして、私たちの命がそこから来るのであれば、私たちはそのように行動します。なぜなら、私たちは来る…私たちの命は聖なる場所から来ています。見た目が違います。着るものが違うのです。そこにいる女性たちは長い髪をしています。そして、彼らは顔に化粧などをつけていません。そして—そして彼らはショートパンツを着ていません。彼らは、スカートと長いローブとドレスを着ています。そして、彼らは長い髪などをしていません。つまり、その性質は、その上から降ってきて、私たちに反映されます。

男性は喫煙したり、噛んだり、嘘をついたり、盗んだりしません。彼らは来て、彼らの霊は聖なる場所から来て、彼らを聖なる行動にさせ、お互いを兄弟として認識させます。ええと。それだけです。

私たちは王国であり、王がいます。そして彼は聖人達の王なのです。そして、聖人という言葉は「聖化された者たち」の言葉から来ています。そして、人が聖別されたとき、キリスト、聖霊は心の中に移動し、彼らの王になります。ああ、すばらしい！それは家に帰るべきです。ああ！神の聖化された器が…キリスト、王、聖霊が入ってきます。そして彼は…王は彼の領域を持っています。アーメン。そして、あなたの全存在は聖人の王によって支配されています。王国！地球上のすべての王国は揺さぶられ、原子力によって破壊されます。しかし、聖書は「私たちは動かさない王国を受け取る」と言っています。アーメン。そこにおられる彼は聖人の王です。

80 聖書やこの地上でも、キリストの象徴に気づいてほしいのです。地上では、彼は預言者でした。あなたはそれを信じますか？[会衆は「アーメン」と言います。—編集]預言者はみことばです。私たちはそれを知っています。預言者という言葉は「みことばの神聖な解釈者」を意味します。神の言葉が書かれ、預言者は彼の中に神の神聖なる霊を持っています。そして、ご存知のように、旧約聖書の預言者は「神」と呼ばれていました。何人がそれを知っていましたか？

イエスは言われました、「もし彼らが彼らを神と呼んだら…それはあなたの法律に書かれていませんか、彼らは「あなたは神々です」ですか？そして、もし彼らが彼らを神の言葉が来た「神々」、預言者と呼んだら、私が神の子であると言うとき、あなたはどのように私を非難しますか？」

81 なぜなら、彼は「神」と呼ばれたからです。彼は彼の中に神の言葉、神がこう仰せになられる。したがって、預言者という言葉は、「彼の解釈は混同されるべきではない」という意味です。分かりますか？もし神が…彼は言います、「もしあなたの中に霊的な人、または預言者がいるなら、私は主が彼に話します。私は彼と一緒にいるので、彼の言うことは実現し、それから彼の言うことを聞きます。しかし、それが実現しない場合は、彼の言うことを聞かないでください。私は彼を送りませんでした。」それはあなたがそれを知っている方法です。そして、ご覧のとおり、みことばの神聖な解釈は、教会に対するこの最後の啓示と一致しなければなりません。

彼は全能の神、神です。地上では、彼は鷲である預言者でした。預言者がワシと見なされることを知っている人はどれくらいいますか？[会衆は「アーメン」と言います。—編集]

82 ワシは私たちが得た最強の鳥で、最も強力です。彼らの翼のいくつかは、先端から先端まで14フィート伸びています。彼は非常に高く飛ぶことができるので、他の鳥が彼を追いかけようとすると、彼は崩壊し、羽が彼から落ちて、彼はバラバラになります。なぜですか？彼は特別に造られました。そして、彼がそこにいるときに彼が何をしているかを見ることができない場合、彼がその高さまで上がることは何の利益になるでしょうか？タカの目について話していますか？あなたは鷲の目を見るべきです。

タカは、鶏を見るかもしれません。そうです。それが今日のこれらのタカのいくつかの問題です。ええと。しかし、私はあなたに言います、ワシはそうします、タカが彼を追っていかうとしたら、彼は死ぬでしょう。彼は窒息するでしょう。彼はワシのようにそれらの領域に入ることができません。

そして、彼はそこに立ち上がったときに、これまでのところ見る事ができる目を持っています。それが神が預言者を「驚」と呼んだ理由です。彼はそこに立ち上がって下さい、そして彼は、ワシです。彼は遠くから離れて見る事ができます。

83 そして、地上でのキリストはワシでした。彼が死んだとき、彼は司祭だったので、彼は子羊になりました。そうですか？[会衆は「そうです」と言います。一編集]そして、彼が再び来るとき、彼は王なので、彼は獅子、アーメン、ユダの部族の獅子となります。アーメン。彼はワシ、子羊、そしてライオンです。アーメン；父、子、聖霊。預言者、司祭、そして王。あった彼は、今、そしてこれから来るでしょう。全能者；アルファとオメガ、最初から最後まで、永遠の神。

84 あなたに尋ねたいのですが、あなた方の何人かはそれを「神の永遠の子孫」と呼ぶ貴重なカトリックの人々です。神よ、イエス・キリストと神との永遠の子孫です。」どのようにそのような言葉を言うことができますか？私は7年生の教育を受けた馬鹿ですが、それよりもよく知っています。息子という言葉には始まりが必要で、では、どうして彼は永遠になり、息子になることができるのでしょうか？永遠には始まりも終わりもありません。ですから、彼は息子、永遠の息子になることはできず、それから始まりを持つことはできません。なぜなら、永遠の息子のようなものは存在しないからです。息子には始まりがあったので、永遠になることはできません。

ほら、彼は永遠の神であり、永遠の息子ではありません。栄光！全能者、エホバ・ジレ、エホバ・ラファは肉体で明らかにしました、「彼の中に神の頭の完全さが肉体的に宿られた」。

85 そして、ペンテコステの日に、その火の柱が人々の上に降りてきたとき、あなたは気づきましたか、それはそれ自体を分離しましたか？そして、火の舌がそれらのそれぞれに設定されました。舌のように、それぞれに火をつけます。神は何をされましたか？一人一人の間で自分自身を教会に分け、女性、男性、そして彼ら全員に与えます。それは彼の霊の一部であり、彼自身を彼の教会の間で分けていました。

どうして人がやって来てこう言うことができるのでしょうか。「聖なる人は教皇です。聖人は司教ですか？」聖人はキリストであり、私たちの中の聖霊です。信徒には言う言葉がないとどうして言えるのでしょうか？あなた方一人一人に言う事があります。あなた方一人一人にはやるべき仕事があります。あなた方一人一人がメッセージを運ばなければなりません。栄光！

聖霊はペンテコステの日にそれ自身を分離しました。神よ、ご自身を引き離してください。「その日、あなたは私が父の中にいて、父が私の中にいることを知るでしょう。私はあなたの中にいて、あなたは私の中にいます。」

「その日」、聖霊、「全体として、全体として、すべてを通して」。アーメン。そういうことなのです。聖霊には、彼が望むところに、彼が望む誰にでも動く権利があります。司教や司祭の言うことを理解する必要はありません。彼は私たちの唯一の司祭です、そうです、大祭司です。今：預言者、司祭、そして王。

86 今：

また、忠実な証人、死人の中から最初に生れた者、地上の諸王の支配者であるイエス・キリストから、恵みと平安とが、あなたがたにあるように。わたしたちを愛し、その血によってわたしたちを罪から解放し、

そこで洗われたという言葉は、実際、ギリシャ語で「緩める」という意味です。彼は私たちを私たちから解放放ちました…私たちは罪によって地に縛られていました。私たちは見ることも聞くこともできず、天国の概念も何もありませんでした。しかし、血が降りてきたとき、それは線を切って、私たちは解放されました。ああ！

87 私は一度物語を読みましたが、それは…ここにぴったり合うかもしれません。農夫がカラスを捕まえ、彼を縛りました。そして彼は「他のカラスにレッスンを教えます」と言いました。それで彼は古いカラスを足でひもで結びました、そしてかわいそうな古いものは飢えて死にました。彼はとても弱く、ほとんど歩き回ることができませんでした。

それが、これらの組織や教会のいくつかが人々を縛り付けている理由です。「ただ出来ないのです！さて、これはあなたが行くことができるすべてです。奇跡の日々は過ぎ去りました。」ええ。あなたはただ縛られています。それだけです。「聖霊のようなものはありません。彼は以前のように異言で話すことはありません

ん。」

彼は神です。「彼は昨日も今日もいつまでも変わることがない」とヘブライ人への手紙13:8、すべての教会に住んでいます。今朝の設定の後でそれ取得します。分かりますか？彼は神であり、あらゆる教会時代に生きています。彼はあらゆる教会時代に生き、永遠に…として彼の民に生きるでしょう。私たちは今、私たちの中に永遠の命を持っているからです。

88 ですから、この宗派は彼を縛り付けていました。「まあ、奇跡の時代は過ぎ去りました。神の癒しのようなものはありません。」かわいそうな老人は、かわいそうに歩けなくなるまで歩き回っていました。

そしてある日、いい人がやって来て、彼は言いました。「かわいそうな年寄りのカラス、彼にかわいそうだと感じている。」結局のところ、彼は種を手に入れていたかもしれませんが、それが彼が生計を立てている唯一の方法です。彼は何か食べるものを持っている必要があります。だから彼は違いを知りませんでした、彼はただトウモロコシを手に入れているところです。だからもし…」それから彼は…そしてナイフを取り、年寄りのカラスを切り離しました。

そして、あなたは知っています、ここに他のカラスが来て、やって来て、言いました、「さあ、ジョニークロウ。南に行きましょう。寒い天候が来ています。」

あなたは知っていますか？そのカラスは彼がそこに行くことができる限り遠くまで行くでしょう。彼は言いました、「私にはできません。そうではありません、それは今日の私たちのためだけではありません。私たち—それはできません。」ね？彼はまだ縛られていると思うまで、長い間縛られていました。分かりますか？

89 そして、それは多くの人々のやり方です。あなたはそこにいる古い母親の売春婦からの信条や宗派に縛られて、「イエス・キリストは同じではありません。そして、癒しのようなものはありません。聖霊のバプテスマはありません。そのようなものはありません。」あなたにそれらを伝えようとしています。あなたはまだ縛られていると思うまで長い間縛られていました。

良き方であるキリストは、彼が私たちを洗い流し、私たちの罪から私たちを解放するために彼の血を与えました。罪とは何ですか？誰かに教えて欲しいので尋ねています。罪とは何ですか？罪は「不信仰」です。そうなのです。「信じない者はすでに罪に定められています。」

そして、あなたの罪はあなたが自由になるのを妨げる唯一のものです。神があなたをあなたの不信仰から解放したからです、しかしあなたはまだあなたが縛られていると思うまであなたは信条にとっても縛られています。ただ飢えて死ぬのです、ほら、ぶらぶらして、「私は長老派です。私はメソジストです。私はバプテストです。彼らは私に言います(私はチャーチオブクライストです)、「奇跡の時代は過ぎ去りました。そのようなことはありません。」

あなたがたかわいそうな飢え切ったカラス！今朝一緒に来ませんか？飛び去ってみませんか？ハレルヤ！「朝の翼を持って立ち上がり、義の太陽に向かって飛んで行き、彼の翼に癒しがあるのです。」アーメン。それだけです。それだけです、兄弟、姉妹。ああ！「御子が自由にされた者達は、確かに自由なのです。」はいそうなのです！

90 「まあ、私の牧師…」それについては何もありません。聖書は「あなたは自由だ」と言っています。そうです。あなたは自由です。

「私の教会…」

さて、それから断ち切るのです。「彼自身の血で、私たちを洗い流し、宗派から解放しました」そして私たちが自由にして、私たちが自分で考え、自分のために行い、自分のために話し、自分のために行動できるようにしました。

「まあ、私が戻って牧師に再バプテスマを受けなければならないと言ったら、彼は…」

「あなたは自由だ」はどうですか？これは啓示です。大丈夫です。あなたは自由です。

「父と子と聖霊」の名前で水をパシャパシャと振りかけた場合は、今朝、ここに水が入って準備ができているプールがあります。分かりますか？はいそうなのです。それは正しくありません。

だから、あなたはもう縛られていません。あなたは自由ですが、多分あなたはそれを知らないのでしょう。

しかし、今朝あなたに話させてください、聖書は、「彼は私たちの罪、私たちの不信仰から私たちを解き放ち、私たちがイエス・キリストの啓示を受けるためでした」と言っています。自由になって行ってください! …どんな教会もそれについて言うことを受け取らなければなりません。神がそれについて言われたことを受け取らない。ここに彼が誰であるかを明らかにする彼の啓示があります。

91 「私はいつも、父なる神が長くて白いあごひげと白い髪を持っていると信じていました。御子は中年の男でした。そして聖霊はマスコットの少年でした。」兄弟、それは異教です。3つの神を信じるなら、それは異教です。

一番最初の戒め、最初の戒めは何ですか? 「イスラエルよ、あなたがたの言うことを聞きなさい。わたしはあなたの神、主であり、唯一の神です。」それだけです。

彼は一人の神であり、三つの神々ではありません。彼は3つの役割を生きて、3つの場所で奉仕しました。彼は預言者、司祭、そして王です。彼は驚、子羊、そしてライオン(獅子)なのです。彼は谷のユリ、シャロンの薔薇、谷のユリ、そしてダビデのルーツで子孫である明けの明星です。彼はAからZまでです。彼は父、御子、そして聖霊です。彼はその全てですが、彼は一つなのです。彼は一つの神です。それが彼に与えられる彼の称号ですが、神は一人しかいないのです。

カトリック教会が「父、子、聖霊」の名に浸ることによってバプテスマを受けるまで、誰も、聖書のどのページにも、歴史にもありませんでした。

92 もしあなたが私にそのページか何かを見せたら、あなたはそれを書いて、今夜ここに置いてください、そして私はこの教会から出て行きます、「私は偽善者です。私は人々に間違った教えをしました。」聖書のテキストを1つ見せたり、歴史、本物の歴史を1つ持ってきていただければ、その人々が聖書の中で「父、子、聖霊」の名でバプテスマを受けた場所を教えてください。または、カトリック教会のニカイヤ評議会まで、誰かが「父、子、聖霊」の名でバプテスマを受けた、1つの聖句…または1つの歴史の本、1ページ、1つの引用を持ってきてください。来て、それを私に持ってきてください。背中に看板をピンで留めてジェファーソンビルを通り抜けると、後ろにホーンを鳴らしながら歩きます。私はそこに「偽預言者、人々を間違えて導き誤解させる」と言います。

そして、牧師、もしあなたが今朝ここにいるなら、あなたはそれをするでしょう、あなたは私にそれをさせなければなりません。わかりますか? 来て、見せて。しかし、あなたは恐れています。

93 さて、それは何ですか? これが黙示録です。これが黙示録です。そして、これは聖霊、キリストであり、彼のメッセージを教会に送っています。それを聞いてください。それを聞いてください。それが聖書が教えていることです。

どこで入ってきたのですか? あなたがただ怒らないなら、離れて、その週を通して、あなたはニカイヤ評議会を手に入れます。イソップの2つのバビロンを手に入leshよう。得て下さい…

さて、ヨセフの歴史は大丈夫ですが、彼はキリストの一段落だけを書きました、「人々を癒し、走り回ったイエスという名の人がありました。そして、そして、彼は死にました、そして、いや、ピラトは彼を殺しました、そして、またはヘロデ、が彼を殺しました。そして、弟子たちは行って彼の体を盗み、それを隠しました。そして毎晩、彼らは行ってそれを切り取り、それを食べます。」「彼らは人食い人種だった」と言った。ですから、彼らは交わりを持っていましたね。肉欲! ヨセフスを書く人はいません

94 しかし、フォックスの殉教者の書を読んでください。良い本物があります。フォックスの殉教者の書、これまでに何人がそれを読んだことがありますか? [会衆は「アーメン」と言います。一編集]確かに。ペンバーの初期、またはイソップの2つのバビロン、またはいくつかの素晴らしい本物。または、私たちが持っている最大のものは、ニカイヤ評議会、ニカイヤ以前の評議会、およびニカイヤ評議会です。そして、あなたはそこに、それは決して言及されなかった、人がいないことを知ります。

聖書を読んで、「父、子、聖霊」という肩書を使って、聖書の中にバプテスマを受けた人がいるかどうかを確認してください。それは3つの神を意味します。異教の儀式のためです。そして、カトリックは世界で他に何もありません—キリスト教の異教の形です。そしてカトリック教会からは、マルチンルター、ジョン・ウェスリー、バプテスト、長老派などが出て来ました。

しかし、終わりの日には、そこに扉が開かれ、それが再び真実を開き、「聖書がそう言った」と、終わりの

日に地上に来ることになっていた偉大な預言者との間にありました。そして、私たちは彼が来ると信じています。見てください。そして彼には教会があるようになるのです。さて、これを見てみましょう。

95 さて、覚えておいてください、これは黙示録です。あなたはそれから取ることができません。さて、なんとこの挑戦でしょう！聖書の中で一人、「父、子、聖霊」の名で誰かにバプテスマを受けた場所、または誰かに滴礼をしているのを見出してください。聖書の中で、罪の赦しのためにそれを見つけてください。それは全くありません。そして、どのようにバプテスマを受けたとしても、聖霊を得るためには、すべての人が「イエス・キリスト」の名のもとに来てバプテスマを受けなければなりませんでした。

96 使徒行伝19章「パウロはエペソの上部海岸を通過し、特定の弟子を見つけました。」彼は「弟子たち」と言いました。彼らは素晴らしい集会をしています。彼らは改宗した弁護士であったアポロという名前の男を追いかけていました。バプテストのヨハネを信じ、聖書によってイエスがキリストであることを証明していたバプテスト。

使徒行伝の第18章で、パウロはアクイラとプリシラを通り抜けて見ました。それから彼はアクイアとプリシラと一緒に夕食が何か別のものを食べに行きました。彼らは彼にこの偉大な人について話しました。彼らは彼の話の聞きに行きました。彼はその夜彼の言うことを聞いた。彼は言いました、「彼はとても元気です。それはとても良いことです。それは良いことです。しかし、「信じてから聖霊を受けましたか?」と言いました。

そこにいるかわいそうにいるあなた方バプテストはどうですか、信じる時に聖霊を受けると信じていますか?

彼は言った、「あなたは信じてから聖霊を受けましたか?」

誰かが「それはその中に書かれていなかった」と言いました。

私はそれに逆らいます。ここには本物のギリシャ語、ヘブライ語もあります。聖書はギリシャ語、ヘブライ語、そしてアラマ語の両方で述べています。3つすべてで、私はそれらをここに持ってきました、「あなたは信じてから聖霊を受けましたか?」と言っていました。そうなのです。「信じてから聖霊を受けましたか?」

97 さて、彼は「聖霊がいるかどうかはわかりません」と言いました。

それから彼は言いました、「あなたは何にバプテスマを授けられたのですか?」

彼らは言いました、「私たちはすでに主イエス・キリストにバプテスマを授けた人からバプテスマを受けました。私たちはヨハネのバプテスマ、同じ水の穴、おそらく「同じ人」にバプテスマを受けました。

パウロは言いました。「それではうまくいきません。彼は罪の赦しのためではなく、悔い改めのためにバプテスマを授けただけでした。」

さて、あなた方のワンネスの人々の何人かがやって来て、それをバプテスマします、間違っています。あなたは救いのためにそれをバプテスマします。水は人を救いません。それは血、悔い改めです。バプテスマから再生までではありません。いいえ。再生は御霊によってもたらされます。バプテスマとは、行われた再生の内向きの働きを外向きに表現したものです。わかりますか?大丈夫です。注目してください。

98 彼は言った、「あなたは信じてから聖霊を受けましたか?」彼らは言った…

彼は「聖霊がいるかどうかはわかりません」と言いました。

彼は「どのようにバプテスマを受けましたか?」と言いました。

「私たちはヨハネにバプテスマを受けました」と言いました。

彼は言った、「ヨハネは確かに悔い改めと悔い改めのためにバプテスマを授け、『あなたは彼を信じるべきである』と言った、子羊、犠牲は主イエス・キリストに来ることでした。」そして、彼らがこれを聞いたとき、彼らはイエス・キリストの御名によって再びバプテスマを受けました。そしてパウロは彼らに手を置き、彼らは聖霊を受け、異言で話し、預言しました。

99 それが聖句ではないことを教えてください。そしてどこにいても、新約聖書では主イエス・キリストの御名以外の方法でバプテスマを受けたことがあることを示してください。私に見せて下さい。

聖アガブスや他の多くの人々は、ニカイヤ評議会の時までバプテスマを受け、全員がイエス・キリストの御名によってバプテスマを受けました。宣教師たちはイエス・キリストの名で畑を耕しました。

しかし、ニカイヤ評議会が来たとき、彼らは3人の神を持たなければなりませんでした。彼らはパウロを倒しました…または木星を倒し、パウロを立てました。彼らは金星を降ろし、メアリーを立てました。彼らはあらゆる種類の神々、あらゆる種類の聖人、その他すべてを持っていて、三位一体のバプテスマを施し、それをプロテスタントに与えました。そして、彼らはまだそれを飲み込んでいます。

100 しかし、夕暮れの光が今来ていました。預言者は、「夕暮れに光があるでしょう」と言いました。

夕暮れには光があるでしょう。
栄光への道はきっと見つかるでしょう。
水の道では、それが今日の光です、
尊いイエスの御名によって埋められました。
老いも若きも、あなたのすべての罪を悔い改め、
聖霊は必ず入ります。
夕暮れの光が来ました、
神とキリストが一つであることは事実です。

あなたはそれを信じますか？[会衆は「アーメン」と言います。—編集]ペテロはペンテコステの日に、「イスラエルの家、あなたがたが十字架につけたのと同じイエスを、主とキリストの両方が造られたことを知らせてください」と言いました。第2章の16節。はい。「神はあなたが十字架につけられたのと同じイエスを主とキリストの両方として造られました。イスラエルのすべての家に確実に知らせてください。」

101 少し前に、ここダビデの家でユダヤ人と話しました、彼は言いました、「あなた方異邦人は神を3つの部分に分けて、彼をユダヤ人に与えることはできません。私たちはそれよりもよく知っています。」

私は言いました「ただそれなのです、ラビ(先生)。私たちは神を3つの部分に分けません。」私は「あなたは預言者を信じますか？」と言いました。

彼は「確かに」と言いました。

私は言いました、「イザヤ9:6を信じますか？」

彼は「はい」と言いました。

私は「預言者は誰のことを話していましたか？」と言いました。

「救世主。」

私は「メシアは神とどのような関係になるのでしょうか」と言いました。

彼は「彼は神になるだろう」と言いました。

私は「その通りです」と言いました。アーメン。

ほら、そういうことなのです。ほら、彼を3つの部分に切ることはできません。

102 ここで宣教師なら…そのうちの一人はここでユダヤ人に行くとき私は信じています、この男はここにいます。ユダヤ人に「父、子、聖霊」を与えようとしなさい。彼はすぐにあなたに言うでしょう、彼はそれがどこから来たのか、「ニカイヤ評議会」であることを知っています。彼はそれを聞きません。しかし、あなたは彼にその神が肉にされた場所を見せました、そして彼はそこに居る唯一の神です。神は、私たちが聖別するために、人間の形で肉を作り、私たちの間に宿られていました。彼自身が聖霊の形で来るように、取り去られるのです。父なる神と、聖霊は同じ方なのです。

103 聖書は、イエス・キリストの系譜の中で、マタイの第一章で次のように述べています。「アブラハムはイサクを生んだ。イサクはヤコブを生んだ。」そして、ダウンして、言った、そして…それを読ませてください。そうすれば、私が何を話しているのかがわかるでしょう。マタイによる福音書、第1章。そして…私たちはそれでは18節から始めましょう。

イエス・キリストの誕生の次第はこうであった。母マリヤはヨセフと婚約していたが、まだ一

緒にならない前に、聖霊によって身重になった。

「『父なる神』?それはどのように読みますか?[会衆は「いいえ」と言います。—編集]誰の子供として見つかりましたか?['聖霊']…[テープ上の空白のスポット。]私は父なる神が彼の父であると思いましたが?そして、父と聖霊である神は同じ霊であるか、あるいは彼には二人の父がいました。

夫ヨセフは正しい人であったので、彼女のことが公けになることを好まず、ひそかに離縁しようと決心した。

彼がこのことを思いめぐらしていたとき、主の使が夢に現れて言った、「ダビデの子ヨセフよ、心配しないでマリヤを妻として迎えるがよい。その胎内に宿っているものは聖霊によるのである。…

「『父なる神』?え?[会衆は言います、「いいえ。」「聖霊。」—編集]「聖霊。」では、イエス・キリストの父は誰でしたか?['聖霊']聖霊。あなたの中には何がありますか?['聖霊']まあ、それは神、父でもあります。違いますか?['アーメン']確かに。

彼女は男の子を産むであろう。その名をイエスと名づけなさい。:…

104 ここに父なる神、ここに聖霊の神、そしてここに息子の神があります。それが3つの神です。聖書はそれを言っていない。この2人は同じでなければなりません、さもなければ彼には2人の父親がいました。分かりますか?彼には2人の父親を持つことはできません。あなたはそれを知っています。

彼女は男の子を産むであろう。その名をイエスと名づけなさい。彼は、おのれの民をそのもろもろの罪から救う者となるからである。

すべてこれらのことが起ったのは、主が預言者によって言われたことの成就するためである。すなわち、

「見よ、おとめがみごもって男の子を産むであろう。その名はインマヌエルと呼ばれるであろう」。これは、「神われらと共にいます」という意味である。

それがマタイの第一章です。

マタイ28:19、そこでイエスは「行って、父、子、聖霊の名によってバプテスマを授けなさい」と言われました。父、子、聖霊の名前は何か?[会衆は「イエス・キリスト」と言います。—編集]もちろん、イエス・キリスト。

あなたはラブストーリーを読んで、「ヨハネとマリヤはその後ずっと幸せに暮らしていた」と言いました。ヨハネとマリヤとは誰ですか?物語の最初に戻って、調べてください。

そのようなもの、名前、「父、御子、または聖霊」がない場合、それは誰、誰の名前ですか?物語の最初に戻って、彼が誰について話していたかを見てください。

105 ペテロはペンテコステの日に、「あなた方一人一人を悔い改め、罪の赦しのために「イエス・キリスト」の名によってバプテスマを受けなさい」と言いました。彼には啓示がありました。

ヨハネには啓示がありました。

イエスは啓示でした、彼はここの聖書の中で彼自身を生み出しました、「私は全能者であり、そして来るべきものである」。ふう!大丈夫です。

さて、7節を今すぐ早く手に入れましょう。出かける前に、できるだけ早く。

…全能者。

…支配…永遠の栄光と支配。アーメン。

そして…私たちが神の王と祭司にした…彼の父。そして彼にとって、永遠に栄光と支配となるのです。アーメン。

そこにあるその啓示を見てください、それはどのように明らかにされていますか?どのように神が…男性は頭を搔いて髪を引っ張ったり、物事を「父、子、聖霊」とは何かを見つけようとして、3つを1つにまとめます。

髪を引っ張ったり、頭を搔いたりしないでください。見上げるだけ。啓示は上から来ます。そしてその通りです。彼は明らかにします、それは「父、御子、そして聖霊」ではありません。1人の神が住んでいたのは3つの役割なのです。

人間が見下しているのです、それは彼自身による役割「霊」にありました。それから彼は彼自身の血を生み出すために彼自身を体にし、そこに宿られていました。エデンの園のように性的なものではなく、創造的な体を生み出します。そして、その処女から生まれた体を通して、彼は私たちを聖別し、私たちの不信仰から解放して彼を信じる血を与えました。それから、私たちはそれをします、私たちは彼を私たちの心に受け入れます、それは私たちの中の神です。神:父、子、聖霊。わかりますか?預言者、司祭、王と同じように、それは同じことなのです。大丈夫です。

106 さて、7節、これが通知なのです。その通知は次のとおりです。

見よ、彼は、雲に乗ってこられる。すべての人の目、ことに、彼を刺しとおした者たちは、彼を仰ぎ見るであろう。また地上の諸族はみな、彼のゆえに胸を打って嘆くであろう。

ああ!どれくらいの時間がありましたか?それは美しいです。もう30分…20分割いていただけませんか。[会衆は「はい」と言います。一編集]お願いします。[「アーメン」]分かりました。さて、それでは、明日…今夜は、パトモスビジョンの残りの部分を今夜キャッチしようとしています。本日、その通知についてを締めくくります。

ああ!気分がいいですか?[会衆は「アーメン」と言います。一編集]あなたはこの古い聖書が好きですか?[「アーメン」]それは黙示録です。なに、それは何ですか?神はこの本の中で手を伸ばし、ベールを取り除いて言われました、「彼はそこにいます:預言者、司祭、王。父、息子、聖霊;昔居まし、今居まし、また来られる方。これらすべてのもの、それは神です。」

107 さて、ベールを外しましょう。ほんの数分間、主が私たちを助けて、私たちの目からベールを取り除いてください。そして…

見よ、彼は雲を持ってやって来る。…

さて、彼はどのように来られるのでしょうか?「雲に乗って。」どんな雲?栄光の雲。これらの雷雲の1つではなく、雨雲ではなく、栄光の雲です。

ペテロと彼らが変容の山で彼の幻を見たとき、彼がどのような雲に覆われていたかを見るでしょう。雲が彼に影を落としました。彼の衣服は輝いていた。彼は神の力である雲に覆われていました。

ああ、私たちはこれらの教会時代にここでそれに到達します。私はあなたに言っています、それはただ、それについて考えるために、私の最も内側の存在をくすぐるだけです。彼が来るもの…この時代、私たちが生きている場所、何もない、彼の来臨以外に希望は残っていないことがわかります。

108 今、これにすぐ取り掛かります。覚えておいてください。

…すべての目が彼を見るでしょう、…

さて、それは携挙ではありませんでした。でしたか?[会衆は「いいえ」と言います。一編集]分かりませんか?携挙ではありませんでした。それは携挙ではありませんでした。彼は何に話していましたか?第二の到来。(再来)

…見よ、彼は、雲に乗ってこられる。すべての人の目、ことに、彼を刺しとおした者たちは、彼を仰ぎ見るであろう。また地上の諸族はみな、彼のゆえに胸を打って嘆くであろう。しかし、アメン。

次に、戻っていくつかの履歴を取得します。ゼカリヤに戻って、ゼカリヤの第12章を手に入れましょう。ゼカリヤ。大丈夫です。

「そして主は救われるように毎日教会に加えられました。」イエス・キリストの良い啓示に私たちはどれ

ほど感謝していますか!あなたは彼に満足していませんか?[会衆は「アーメン」と言います。—編集]さて、私たちはこれをできるだけ早く人々に本の形にして、それからあなたはそれを手に入れ、あなたの部屋や物事の静かな場所でそれを読んで、あなた自身でそれを研究することができます。大丈夫です。

109 ゼカリヤ、ゼカリヤ、現在ゼカリヤの第12章。そして、私たちは今、この本当の祈りを祈りながら受け止めたいのです。そして、私はこれを神の栄光のために手に入れたいのです。さて、ゼカリヤ12章、9節から始めましょう。今よく聞いてください。彼は来るべきことについて話している。ゼカリヤ12章、9節、9節から始めます。

そして、それは実現するでしょう…

ゼカリヤ、預言、キリストの到来の四百八十七年前。

その日には、わたしはエルサレムに攻めて来る国民を、ことごとく滅ぼそうと努める。(考えてみてください。)

わたしはダビデの家およびエルサレムの住民に、恵みと祈の霊とを注ぐ。彼らはその刺した者を見る時、ひとり子のために嘆くように彼のために嘆き、ういごのために悲しむように、彼のためにいたく悲しむ。…

110 さて、福音はいつユダヤ人に戻るのですか?異邦人の時代が終わったら、福音がユダヤ人のところへ行く準備されています。されていますああ、私はあなたにここで起こるように修正されている小さな何かをただ予言することができれば、私はそうすることができました、ほら、この時代において。分かりますか?それは起こるように定められています。私たちは教会時代にそれを手に入れます。そして、この素晴らしいことは起こるよう定められており、黙示録11章に引き継がれ、エリヤとモーセがユダヤ人のために再び戻ってくる二人の預言者を迎えるに行きます。準備はできています。すべてが整然と準備が整っています。この異邦人のメッセージ、ユダヤ人が異邦人にそれを持ってきたとき、異邦人はそれを再びユダヤ人に戻します。そして、携挙が来るでしょう。

さて、その患難の後で、これがここに来ることを覚えておいてください…教会はその患難を経験しません。私たちはそれを知っています。聖書はそう言っています。分かりますか?大丈夫です。

111 さて、異邦人教会が去った後、彼はイスラエルの家に(何?)同じ聖霊を注ぐでしょう。

…そして彼らは彼らが突き刺した私を見ました、そして彼らは彼のために彼の一人息子のために嘆き悲しむものとして、そして彼のために苦いものとして彼の長子のために苦いものとして彼のために嘆き悲しむでしょう。

そしてその日、エルサレムで大いなる嘆きがあり、メギドの谷で嘆きがあります。

そして、そしてその土地は、すべての家族が離れて嘆き悲しむでしょう。ダビデの家の家族は離れており、…ネイサンの家は離れており、それぞれの家は離れています。(彼らが見るとき、何が起こるか、彼が栄光の雲の中に入ったとき、彼の2番目に現れるときに何が起こるか。)

112 そして、彼を突き刺したユダヤ人が…ご存知のように、別の聖句は、彼にこれらの傷をどこで受けたのか尋ねると言っています。

彼は「私の友人の家で」と言いました。

そして、それはメシアとして彼を拒絶したユダヤ人にとって悲惨な時になるだけでなく、今日のメシアとして彼を拒絶した…を受け入れた異邦人をここに残した彼らにとって悲惨な時となるでしょう。彼らは泣き叫びます。眠っている処女は嘆き悲しむでしょう。それが、油とその光を拒否した教会です。10人の処女が出て行きました、すべての善良な人々が、彼らのうちの5人はランプに油を持っていました。他の5人は善良な人々でしたが、彼らのランプに油を入れることが出来なかったのです。「そして、彼らは外の暗闇に投げ出され、そこで泣き、泣き叫び、歯ぎしりするでしょう。」

ここに、「彼らは嘆き悲しむでしょう」です。聖書はここで、「彼らは嘆き悲しみ、心が痛むでしょう、それまでは…」と言っています。

113 ここで、あなたがそれに到達したいのであれば、私はあなたにもう一つ、創世記45章をあげます。ちょっとそれを見て、創世記でもそれを読んでみましょう…私は、創世記の第45章について信じています。私はこれをここで入手したいと思います。ヨセフは自分自身を彼の人々に知らせます。そして、これを取得し、その時代に行われることの種類を示してから、それを結合します。

それからヨセフは…彼のそばに立っていた彼らの前で自分自身を控えることができませんでした。そして彼は叫びました、「すべての人を…私から行かせてください」。

さて、覚えておいてください、ヨセフは自分自身を知らせて、「すべての人が私の前から行く」と叫びました。

そして、ヨセフが彼の兄弟たちに彼自身を知らせている間、彼と一緒に立っている人はいませんでした。

そして彼は声を出して泣きました：そしてエジプト人とパロの家は彼の言うことを聞きました。(彼は悲鳴を上げたに違いありません。)

ヨセフは兄弟たちに言った、「わたしはヨセフです。私の父はまだ生きていますか？そして彼の兄弟たちは彼に答えることができませんでした。彼らは彼の存在に悩まされていたからです。

ヨセフは兄弟たちに言った、「近くに来なさい…わたしよ、あなたに祈ります」。そして彼らは近づいてきました。そして彼は言った、「私はあなたの兄弟であるヨセフであり、あなたがエジプトに売り渡したのです。

ですから、あなたが私をここで売ったことを悲しんだり、怒ったりしないでください。神はあなたの前に命を守るために私を遣わされたからです。(ああ、なんて美しい!)

この2年間、…飢饉がその土地にありました：そして…その中には、耳も収穫もありません。

そして、神はあなたの前に私を送って、あなたに地球の子孫を守り、大いなる救いによってあなたの命を救いました。

114 さて、それを12番目のゼカリヤと少しの間比較してみましょう。今、私たちはそれをタイプで知っています。タイプを教えるなら、タイプで常に正しく理解できると思います。

さて、ヨセフは生まれたとき、兄弟たちに嫌われていました。そうですか？[会衆は「アーメン」と言います。一編集]さて、お見せしたいのですが、ヨセフは霊に満ちた教会を代表しています。ヨセフは彼の兄弟たちを憎んでいました。なぜですか？彼は霊的だったからです。ヨセフは幻を見ることができたので仕方ありませんでした。彼は夢を夢見て、見て、そして夢を解釈することができたので、彼は仕方ありませんでした。彼、それが彼の中にあつたものでした。彼はそれが彼の中にあつたもの以外は何も表示できませんでした。さて、それで、彼の兄弟は理由もなく彼を嫌っていました。しかし、彼の父は預言者だったので、彼の父は彼を愛していました。

イエス様との関係が分かりましたか？神は御子を愛されました。しかし、兄弟であるパリサイ人とサドカイ人は、彼が病人を癒し、物事を予言し、幻を見て解釈することができたので、彼を憎みました。意味がわかりますか？「彼らは理由もなく彼を憎みました。」

115 そして、彼らはヨセフに何をしましたか？彼らは彼が死んだふりをして、彼を溝に投げ入れました。彼の父親が7色の血まみれのコートを着た…

虹には7色しかありません。そして、虹、私たちは今夜、少し後でそれに到達することを知っています。この彼の上の虹、イエス、「彼は碧玉との石とサルデイスの石、そして虹として見ているのです。」虹は契約です。

そしてそれがヨセフに対する神の契約でした。そして、彼らは彼のコートに血を染み込ませ、それを父親に戻しました。そして彼は死んでいるはずだった。そして…

しかし、彼は溝から引き上げられ、エジプトにいる誰かであるパロに売られ、将軍が彼を引き留めまし

た。そして、彼らがそうしたとき、彼は、病気が彼に立ち向かい、彼を刑務所に投げ入れました。そこで彼は預言し、二人の男に一人はどこへ行くのか、もう一人はどこへ行くのかを話しました。彼らの夢のために執事とパン屋。

そして、彼はそこからファラオの右手に昇格しました。そして、ヨセフを通してのみ、誰もパロに触れることができませんでした。[テープ上の空白のスポット—編集]

116 なんてこった。さて、…ヨセフがエジプト人に売られたとき。そして、見てください、彼がしたことはすべてキリストを表していました。そこにこの執事とこのパン屋を見てください、そして彼らは両方とも夢を見ました。そしてイエスは、彼が彼の刑務所にいたとき。覚えていますね、ヨセフは刑務所にいました。そして、イエスが彼の刑務所にいたとき、(どのように?)十字架に付けられたとき、一人が救われ、もう一人が失われました。ヨセフ、彼が刑務所にいたとき、一人は救われ、もう一人は失われました。

そして、気づいてください。そして、イエスが十字架から降ろされた後、彼は天に昇られ、偉大な御霊、エホバの右に座りました。「私によらずに神に来ることはできません。」天使祝詞も、これを祝福したり、あれを祝福したりすることはありません。しかし、イエス・キリストを通して、「神と人との間にある唯一の仲介者」、神が私たちの間で幕屋に入れられ、神の名をとられたその貴重な体。そして神は人間の名をとられました。神は…

117 ここを見てください。初めに、アダムが…私はそれから逃れることはできません。どこかで誰かがそれを受け取っていないようです。見てください。初めに…もう一度お見せしましょう。聖霊は私にこれをするように警告します。主題から少し離れます。息子が失われたという最初の知らせが栄光に来たとき、アダム、神は天使を送りましたか?彼は息子を送りましたか?彼は他の誰かを送りましたか?彼は失われた息子を贖うために彼自身が来ました。ハレルヤ!神はご自身以外の誰ともそれを信頼しませんでした。神は肉体にされ、私たちの間に宿られ、ご自身によって贖われました。それは…「私たちは神の血によって救われた」と聖書は言っています。死すべき者、神は…不滅の神は、罪を取り除き、子羊、ご自身になるために、死に至らしめられました。ペールを越えて、彼の前に彼自身の血と共に栄光に入るのです。

118 さて、ヨセフはエジプトに行きます。そしてそこで彼は彼の刑務所からパロの右手に昇格され、世話人にされました。そして、ヨセフの時代にはすべてが繁栄しました。

さて、イエス様が戻ると、砂漠でさえバラが咲くようになるでしょう。彼は繁栄の子、ヨセフの現われなのです。

彼らはヨセフを…に入れました將軍は彼を彼の家にいました。彼がしたすべてのことで、彼は繁栄しました。彼らは彼を刑務所に入れ、刑務所全体が繁栄しました。彼らがしたことすべて、彼は繁栄しました。そして、彼がパロの隣でパロの最高位に昇格したとき、エジプトのすべてが世界の何よりも繁栄しました。

彼が戻るとき、それは繁栄の地となるでしょう。古い砂漠が開花し、至る所に食べ物があります。そして、私たちは皆、自分のイチジクの木の下に座り、笑って喜び、そして彼が王として戻ってきたとき、彼の臨在の中で永遠に生きることができます。

119 彼は人の子、預言者でした。アーメン。彼は人の子、犠牲(捧げもの)、司祭でした。彼は人の子であり、王として、彼の威厳の王位に立つダビデの子です。人の子、彼は…神は人の子として現れました。彼は降りてきて人になり、世から罪を取り除きます。彼は預言者として人間になります。彼は司祭として人間になります。彼は王として人間になります。天国の王、聖人の王、永遠の王。常に王でした、常に王、永遠の王になります。

120 では、ヨセフに注目してください。ヨセフが出て行く前に、彼らは最初にラツパを鳴らさなければなりません。そして人々は「ヨセフのためにひざまずいて」と叫びました。男は何をしても路上で商品を買っていても、そのラツパの音がしてひざまずきました。男は手を差し伸べてお金を稼ぐ準備ができていましたが、彼はひざまずき、ヨセフが来ていました。ああ!その一模倣者は彼の行動を起こす準備ができていました、そして彼は何をしましたか?彼は立ち止まらなければならなかった。「ヨセフが来ています。」ラツパは鳴った。

これらの日のいずれかで、すべてが、時間さえも、静止します。「神のラツパが鳴り、キリストの死者がよみがえり、朝が明けるとき、永遠に明るく、公正になります。」すべてがひざまずきます。「すべての膝はお辞儀をし、すべての舌はそれに告白します。」

今すぐ始めましょう。「ある人の罪は前に行き、ある人は後に続きます。」

121 しかし、今何が起こったかに注目してください。なんて素晴らしい！ヨセフが異邦人と結婚し、家族を受け取った後、エフライムとマナセ、彼の息子たち。最後に気づきましたか？ヨセフが…の時ヤコブはエフライムとマナセを祝福し始めました。彼が手を置き始めたとき、彼はエフライムを右に、マナセを左に置き、右手が最も古いものを祝福するようにしました。しかし、彼が祈り始めたとき、彼の手は交差し、彼は末っ子に右手にあったものの代わりに右手に祝福を与えました。

そしてヨセフは「そうではない、父よ」と言いました。「あなたはエフライムではなくマナセに祝福を与えました」と言いました。

そして彼は「神が私の手を渡った」と言いました。

なに？最年長で最初に選ばれた神であるユダヤ人から、十字架を通して異邦人に祝福が戻り、花嫁を手に入れます。祝福は、ユダヤ人から異邦人まで、十字架を通してもたらされます。拒絶され、彼らは十字架を拒絶したので、彼は異邦人の花嫁を手に入れました。

122 さて、ヨセフがこの前に、彼が…彼の兄弟たちのことを聞いたとき…彼らは何年もの間交わりを失っていました、ユダヤ人。

今見てください。私たちは今ゼカリヤに戻り、そこで彼らは泣き叫び、嘆き悲しみます。そして、家族でさえ他の家族から離れて、外に出てこう言います。「我々はそれをどのようにしていますか・どうすればそれができたでしょうか？」彼らが言うとき、「あなたはどこで彼らに傷をつけましたか、彼らはあなたの手に印刷されますか？」彼を突き刺したものでさえ。「彼は雲の中に来るでしょう。そして、彼らは彼を突き刺した人々でさえ、彼を見るでしょう。そして、すべての家が嘆き悲しみ、彼らは泣き叫ぶでしょう。」彼らは何をすべきかわかりません。

123 そして、ヨセフが…あなたはその話を知っています。彼が兄弟たちに会ったとき、彼はヘブライ語を話せないことを理解し、通訳に彼のために通訳をしてもらいました。そして彼はヘブライ語を話すことができませんでした、彼は次のように振る舞います。しかし、彼は知りたかったのです。そしてついに、ある日、彼らが弟を連れてきたとき、あなたは気づきましたか？ヨセフの魂を燃やしたのはベニヤミンでしたか？

今日、それが彼の魂に火をつけることになるのは何ですか、私たちのヨセフ、イエス？神の戒めを守っている、イランの向こうにあるその若い教会。そして、パレスチナに集まり、再び元に戻ったのは生まれたばかりの人々です。世界で最も古い旗であるそのダビデの六芒星は、ここ数年で国が誕生しました。イスラエルがあります。

国家は崩壊し、イスラエルは目覚め、
聖書が予告したしるし。
異邦人の日々は数えられ、まぐわによって邪魔されていました。
分散した者達よ、あなた自身の国に戻ってください。
贖いの日が近づいています、
男性の心は恐れのために衰えています。（見てください、彼らは皆神経症になっています。）
御霊で満たされ、あなたのランプは整えられ、澄んでいて、
見上げてください、あなたの贖いはもうすぐです。
偽預言者は嘘をついており、彼らが否定している神の真実、
キリストであるイエスが私たちの神であること。（栄光！しかし、啓示が来ました。）
ですから、使徒たちが踏んだところを歩きます（同じ場所で）。
贖いの日が近いので、
人々の心は恐れのために衰えています。
神の霊で満たされ、あなたのランプは整えられ、澄んでいて、
見上げよ、あなたの贖いは近い。

124 ああ！ああ、ヨセフ、小さなベニヤミンがそこに立っているのを見たとき！それは彼の小さな弟です。小さなベニヤミンが今上がっているのが見えますか…？…向こうに、向こうに立っていますか？地球の、ユダヤ人の部族はそこに戻り、そこに14万4千人が立って、キリストが来るのを見てキリストを受け入れます。彼らは「ああ、これは私たちが待ち望んでいた私たちの神です」と言うでしょう。その後、彼らは穴が開いているのを

見るでしょう…「これらはどこに来たのですか？」

彼は「私の友人の家で」と言いました。

そして、彼らは泣き叫ぶでしょう。そして、各家族、ダビデとネフタリムの彼らの部族、そしてすべては、彼ら自身、各家族を分離し、彼らが彼らが突き刺したものである彼が空中に立っているのを見ると彼ら自身に泣きます。

彼のメッセージは何でしょうか？ヨセフが言ったことを見てください。彼が言ったとき…

125 別のことを見てください。ヨセフが子供たちを彼の前に連れてきたとき、彼は彼らを見ました、彼は小さなベニヤミンを見ました。彼はエフライムを見ました、彼はそこで彼らの残り、ガドと彼ら全員を見ました。そして、12の部族、その時10の部族が彼の前に立っていました。彼は彼ら全員がそこに立っているのを見ました。彼は彼らが彼の兄弟であることを知っていました。そして彼は小さなベニヤミンを直接見ました、彼の喉がいっぱいになり始めました。彼らが彼のものであることを知っていました。彼は何と言いましたか？「すべての人が私を離れさせてください。」彼の妻と子供たちはどうなりましたか？彼らは宮殿に入った。

異邦人教会は携挙でどこに行くのでしょうか？宮殿に。花嫁、ハレルヤ、花嫁は携挙で地球から連れ去られます。それから彼が戻ったとき、彼が彼の兄弟、ユダヤ人、彼を刺した人々、彼を拒絶した人々に彼自身を知らせたとき、彼の花嫁はそこにいませんでした。

126 しかし、彼の妻と彼の愛する人、そこにいる彼の親しい友人、彼自身の神から送られた仲間が神殿にいました。そして彼が見たとき、彼は彼らが…だと言いました彼らは知りませんでした。彼らは、「ああ、この偉大な王子様！」と言いました。彼らは、彼らがしたことのこれらのことについて、お互いに言い始めます。

それはエフライムだったのか、エフライムではなかったのかと思いますが、「まあ、兄弟のヨセフを殺すべきではなかった」と言ったのは今は、どちらだったか忘れていました。「なるほど、私たちは支払われています。」と言いました。ルーベン、ルーベンは、「私たちは兄弟を殺すべきではなかった」と言いました、「あなたが見るように、私たちは私たちがしたことに対して報酬を得ているからです。」

そしてヨセフはそこに立っていました。彼らは彼がヘブライ語を理解できるとは思っていませんでした。しかし、彼はそれを知っていました。

話すことができないと考える人もいます…異言で話すことは理解できますが、彼はそれについてすべて知っています。ええ、彼は知っています。異邦人の王国は、それが落ちる前に、金の頭(最初の頭)で、異言と解釈で話すことでやって来ます。その最初の異邦人の神権時代を終わらせたのは何ですか？壁に書かれた未知の異言によっての手書きと、そこにいた男がそれを解釈して、それが何であるかを伝えることができました。同じように消えます。アーメン。同じように出入りします。

127 彼らは彼が彼らが話している異言を理解できないと思ったが、彼はそれを知っていたのです。彼らは言いました、「あなたは私たちが得たものが分かりますか？」

そしてヨセフは、彼らがしたことに対して彼らが申し訳ないのを見ました。

今、彼は彼を拒絶したことに対する彼らの悲しみと後悔を見て、彼は今彼の喉を窒息させています。彼は自分の教会を地球から解散させ、彼女を栄光に導く準備ができています。それから戻って、それから地球のすべての部族は嘆き悲しむでしょう。

彼らは何をしましたか？ルーベン、彼ら全員が泣き始めます、彼らは言いました、「ああ!ああ!」彼らは恐れて言いました、「これは彼です。今、私たちはそれに向かっていることがわかりました。今、彼は私たちを殺します。今、彼は…ヨセフが私たちから長い間離れていたのです、私たちは今すぐ破壊されることを知っています。それが私たちの兄弟であるヨセフです。今、私たちは本当にそれに夢中になっています。」

彼は言いました「自分に腹を立てないで神は命を守るためにこれをされました。」

神は何をしましたか？なぜユダヤ人はイエスを拒絶したのですか？私たちが異邦人であるように、つまり、彼が彼の名前のために呼びかけた人々のために、神は異邦人の教会である花嫁の命を守るためにそれをしました。

128 彼を拒絶したすべての部族は嘆き悲しむでしょう。彼らは巢穴や岩に身を隠し、物事は「隠れて、私た

ちに落ちて、山に」と言います。彼らはそれを拒絶しました、彼。地球のすべての家系は彼のために泣き叫ぶでしょう。そして、イスラエルの各家族は彼ら自身を分離します。家族は互いに別れ、「なぜ私たちはそれをしたのですか？どうして私たちは彼を拒絶するようになったのですか？どのように？そこに彼は立っています。私たちが待ち望んでいた神がいます。そして、彼はそこにいて、彼の手に釘の跡があり、私たちはそれをしました。」

彼らが戻ってきて「私たちが売ったヨセフがいます」と言ったとき、それはまさに彼らの兄弟たちがすぐそこに言ったことです。

彼は言った、「私はあなたがエジプトに売り渡したあなたの兄弟、ヨセフです。」

「ああ！」彼らは怖がっていました。そして、彼らは嘆き悲しんで、「私たちに何ができるのか」とお互いに駆け寄りました。

彼は言いました、「自分に腹を立てないでください。神がこれをすべてやったからです。神は私を先に送ってくださいました。」

129 神はすべての人を創造されました。白人男性、黒人男性、茶色人男性、黄色人男性、すべての人。神はすべての人を創造されました。彼は異邦人を創造し、ユダヤ人を創造しました。彼がすべてを創造したのです。それはすべて彼の栄光のためです。そして、ユダヤ人は異邦人の花嫁を取るために拒絶されなければなりませんでした。

それがこれらすべての表れの理由です。ですから、異邦人の花嫁とその子孫は、子羊の血で洗われた輝かしいペンテコステ(聖霊降臨)教会であり、復活のすべての力が彼らの中に生きています。いつの日か、携挙の中で(瞬く間に、瞬く間に)立ち上がるでしょう。)イエスの御前に行き、彼が戻って来て(そしてすべてを解散して)彼自身を彼の兄弟たちに知らせるために。

130 最後に、ここで聖句が言っていることを見てください。ああ！

見よ、彼は、雲に乗ってこられる。すべての人の目、ことに、(さて彼は2度目の来臨の事で携挙について語っているのではありません)彼を刺しとおした者たちは、彼を仰ぎ見るであろう。また地上の諸族はみな、彼のゆえに胸を打って嘆くであろう。しかり、アアメン。…

第7章、第1節…または、第1章の第7節。

すべての人の目、ことに、彼を刺しとおした者たちは、彼を仰ぎ見るであろう。また地上の諸族はみな、彼のゆえに胸を打って嘆くであろう。しかり、アアメン。

それから彼はその素晴らしい引用をします。これは誰ですか？彼らが探しに行くのは誰ですか？

私はアルファとオメガ、AとZ(ギリシャ語のAとZ、ギリシャ語のアルファベット)…

131 使徒2:36、…ペテロは、「この人による以外に救はない。わたしたちを救いうる名は、これを別にしては、天下のだれにも与えられていないからである」と言いました。または、いいえ、ご容赦ください。それを誤って引用しています。彼は言った、「イスラエルのすべての家に、神があなたが十字架につけられたのと同じイエスを主とキリストの両方に造られたことを確かに知らせなさい。」

ヨハネ14:7と12、トマスは言った、「主よ、私たちに父を示してください。それは私たちに満足させます。」

「私はあなたととても長い間一緒にいました、そしてあなたは私を知らないのですか？」と言いました。言った、「わたしを見た者は父を見た。なぜ「父を見せて」と言うのですか？私と私の父は一つです。」

私はある人に一度言った。その女性は「ちょっと待って、ブラナムさん」と言いました。「あなたとあなたの妻も一つです」と言いました。

私は「でもそんなことはない」と言いました。

彼女は「ごめんなさい」と言いました。

私は「あなたは私が見えますか？」と言いました。

彼女は「そうです」と言いました。

私は「妻が見えますか?」と言いました。

彼女は「いいえ」と言いました。

私は言いました「それなら彼らは別の種類です彼は言った、「あなたがわたしを見たとき、あなたは父を見た」。だからそれで十分でした。

132 ですから、ヨハネによる福音書、または第一ヨハネ5:7から8では、あなた方全員がそれを下に置いています。第1ヨハネ5:7から8まで、聖書は言っています。話者、イエスが彼に与えたこの黙示録を書いたのとまったく同じ人で、彼は言いました、「天国には記録を持つ3つがあります: 父、言葉(言葉は息子です)…父、言葉、そして聖霊、そしてこれらの3つは1つです。地球上に記録を残しているのは、水、血、霊の3つで、彼らは同意しています。一つではありませんが、彼らは一つに同意します。」

あなたは息子がいなければ父を持つことはできません。聖霊がなければ、父や子を持つことはできません。そうです。しかし、あなたは…そして、水、血、そして霊、それが彼の体に入るのに必要な要素です。

自然な出産が起こるとき、女性が赤ちゃんを出産するとき最初に何が起こりますか?まず第一に、それは水です。(破水)第二に、血です。(出血)そうですか?次は霊なのです。赤ちゃんは息を得て、呼吸を始めます。自然の誕生を構成する水、血、そして霊。

霊的な誕生もそうなのです。イエス・キリストの御名による水のバプテスマ。主イエス・キリストを信じ、信仰による義化。水!次は何ですか?血; 聖化、清め、彼女を取り出す事。

133 あなた方ナザレ派の人々が失敗した場所があります。あなたはそこまで行っただけで、それ以上は行きませんでした。祭壇で聖別され、礼拝の準備はできているが、使用されていない器。「彼らは幸いである」というのは、「義に飢え渴いているものは幸いである、彼らは満たされるであろう」その器は聖化されています。それは本当です。

それは処女のようなものです。処女という言葉は、「純粹で、聖く、混じりけのない、聖化された」という意味です。5人は油を持っていましたが、5人は持っていませんでした。5人は満たされ、残りは聖化されたままでした。「信じてから聖霊を受けましたか」バプテスト、長老派の皆さん?

「聖霊がいるかどうかはわかりません。」

「では、どのようにバプテスマを受けましたか?」ええと。

彼が彼らに手を置いた後、彼らは救われて聖化された後、聖霊で満たされました。そうです。

134 水、血、霊!イエスは来て宿ることが出来るために、教会を洗い、清め、聖化するために来られました。彼自身の血で; 彼は彼自身の神から生まれた血を与えました、それは彼が私たちの性的な誕生から私たちに清め、彼自身が来るかもしれない聖化された聖なる器を私たちに与えるためです。

「しばらくすると、世は私をもう見なくなります。それでも、あなたがたはわたしを見るであろう。なぜなら、わたしという個人的な代名詞、「あなたがたの中であっても、完結するまで一緒にいるからである」。アーメン。「ずっと、私はあなたと一緒に、あなたの中にいます。私がする業をあなたもすることになるであろう。これらのしるしは信じる者たちに従うでしょう。」教会の神!ああ、何と!神様!「天国で記録を残しているのは、父、みことば(息子)、聖霊の3つです。彼らは一つです。」

135 今、あなたは聖化されることなく救われることができます。あなたは聖化され、聖霊を持つことができません。正しく、聖化された霊、満たされることなく。聖霊で満たされることなく、あなたの心を聖別し、あなたの心を浄化します。それが彼が言ったことです。「汚れた霊が人から離れると、彼は乾燥した場所を歩きます。戻ってきて、彼の家がすべて飾られているのを見つけて、入って来ます。その人の最後の状態は、最初の状態よりも何倍も、7倍も悪くなっています。」

それがあなたに巡礼ホーリネス、ナザレ派などに起こったことです。あなたは受け入れました。そして、聖霊が来て、異言で話し始め、しるしと不思議を与えるとき、あなたはそれを「悪魔」と呼び、それを「汚れたもの」と呼んで神の業を冒涇しました。そして、あなたはあなたの教会がどこに行ったのか分かりますか?彼女から出て行け!その時はここにあり、イエス・キリストの啓示が教えられており、神は聖霊のデモンストレーション

ヨンの力で明らかにされました。アーメン。贖いの日が近づいています。

136 さて、彼の内にある神、第1テモテ3:16。

…確かに偉大なのは、この信心の奥義である、「キリストは肉において現れ、霊において義とせられ、御使たちに見られ、諸国民の間に伝えられ、世界の中で信じられ、栄光のうちに天に上げられた」。

ああ、何度も何度も。しかし、私たちは今どこにいますか？8節の終わりに。

今夜、9節のパトモスの幻から始めます。ああ、私たちのために素晴らしいものが整えられています。あなたは彼を愛していますか？[会衆は「アーメン」と言います。—編集]

愛しています、私は彼を愛しています
彼が初めに私を愛してくれたから
そして私の救いを買って下さった
カルバリーの木の上で。

137 あなたは本当にそれをしますか？神はご自身をあなたに知らせ、罪を取り除くために神の御子、イエス・キリスト、神が肉体に現れていることを明らかにされましたか？彼はこれらの最後の日に彼の教会で彼自身を明らかにし、彼自身を知らせています。

さて、教会で起こっているこれらの事柄は、このメッセージの終わりに、聖書がこれらの事柄が起こると言っていないなら、まさにそれを見て見てください。エペソ時代、そしてペルガモ、テアテラ、すべての時代で、彼らが正確にそうではなかったかどうかを確認してください。

ルターがどうしたか、ウェスリーがどうしたかを話しました。そして、このペンテコステ派の宗派がどのようにラオデキアの生ぬるい状態になるか、しかしその真っ只中に、彼は人々を引き寄せるでしょう。その通りです。まさにその通りです。我々は終わりの時にいるのです。ああ、とても嬉しいです！そして、ああ、私が自分自身が離れていくのを見て、私の友人や物事を見て、世界とそれが入っている混沌を見て、そして主の来臨がかなり近づいていると思います。私たちは終わりの時にいます。

138 人々の心は恐れのために衰えています。どこでも、誰もが、ラジオで常に警戒しています。「空襲の準備をしてください。これを取り、これを取り、地下に降りてください。」どのようにそれから身を隠すつもりですか？それから隠れることはできません。まあ、それは地面に150フィート、150マイル四方に行くでしょう。つまり、その震動は…ここに当たると、インディアナポリスから地面を揺さぶります。なぜ、それはインディアナポリスを粉々に吹き飛ばし、ここルイビルに直撃するでしょう、ほら、そのうちの1つ。それ以外に何を得たのか見分けるのは難しい。

そして、見てください、あなたはする必要はありません…ご存知のように、ロシアはそうする必要はありません。キューバはそれを行うことができます。どんな小さな場所でも、アルカトラズほどの大きさの小さな場所でも、全世界をカバーすることができます。あなたがしなければならない唯一のことは、彼女を並べて、1本のひもを引っ張るだけです。軍隊は必要ありません。あなたは悪魔の手でそれをするためにただ一人の狂信者が必要です。まさにその通りです。彼はそれをするでしょう、そしてそれで全てはは終わるでしょう。それで全ては終わりになるのです。

139 しかし、ああ、この祝福されたものをあげましょう。私たちがそれをとても近くで見るとき、それが朝の前に起こる可能性があることを見るとき。覚えておいてください、教会はそれが起こる前に家に帰ります。掲挙はその前に起こります。

さて、あなたがねじれないように、覚えておいてください、イエスは「ノアの時代のように、ロトの時代のように」と言われました。雨が降る前、ノアは箱舟の中にいたことを覚えておいてください。分かりますか？ノアは箱舟の中にいました。彼はこれを通して持ち越されました。そして今、ノアは一種のユダヤ人でした。しかし、エノクは死なずに家に帰りました。そして、ノアがエノクが行くのを見たとき、彼はそれが時間であることを知っていました、その箱舟から始めていました。そうです。エノクが家に帰ったとき、それがノアのしるしでした。そして、異邦人教会が連れ去られるとすぐに、彼は自分自身をイスラエルに知らせます。分かりますか？そうなのです。

140 ロトの時代、イエスが言われたように、一点の火が地球にぶつかる前に、天使が言ったことを覚えてお

いてください。急いで、ここから出てください。あなたがそこに来るまで私は何もできないからです。」火事が起こる前に、ロトと彼の家族は出て行っていました。ですから、患難が始まる前に携挙が来るのです。

患難、多くの人々はそれらで混乱しています。今週、主の助けを借りて、御心ならばそれを正します。覚えておいてください、あなたは患難時代を待っているのです。それを聖書に表わされている類似を見るとしたら、それはヤコブが悩んだ時代でした。それは異邦人とは何の関係もありませんでした。異邦人はそれとは何の関係もありません。聖書にはそのような類似の表れはありません。異邦人教会は携挙されています。

141 そして、あなたは「血に変わる水」などを探しています。それは再びイスラエルにやって来て、モーセとエリヤが戻ってきたときに戻ってきます。エリヤは4度目に霊に戻るのです。それらのどちらも死んでいませんでした。

または、…モーセは死にました。彼らは彼をどこに埋めたか知りませんでした。彼はその時とその間のどこかで育てられるに違いありませんでした。なぜなら、変容の山で、彼はそこにいて、イエスと話していたからです。彼はしませんでしたか？[会衆は「アーメン」と言います。—編集]分かりますか？

それで彼らは戻ってきて殺され、私たちの主が十字架につけられた「ソドム」と呼ばれる霊的な通り、エルサレムに横たわります。彼らはユダヤ人に説教し、地球を打ち、天を閉じるなどになります。そして、異邦人のミニストリーが引き継がれ、それにつながり、異邦人は家に帰り、そのミニストリーは続きます。すべてのものは運命に定められるでしょう。地球の3分の2が落ち、それ以外はすべて落ちました。彼らが死体を路上に置いたとき、3日間、それがどんなものであったかを見てください。

142 私が南アメリカで降りてきたこれらの写真を見てください。彼らがそこでペンテコステ派の宣教師、通りに横たわっている彼の妻、そして彼と2人の小さな子供たちを殺したときです。小さな女の子、そして彼女の小さなお腹は腫れていました。彼らは彼らを埋めることさえしませんでした。そこを歩いて、彼らに3、4日間唾を吐きました。コップ兄弟が写真を撮りました。私は彼らを家に連れて行きました、ほら、彼らのやり方で。

それから彼らはお互いに贈り物を送りあいました。それが聖書でどのように類似して表されているかを見てください、あなたは教会がそれをするつもりであることがわかります。そうです、すぐ手元にあり、今すぐ蛇のように動いて、できるだけ狡猾で、今の事のしるしなのです。

143 主が33年に私に与えた予言を見てください。それがどのように起こるか、「彼らは女性に投票を許可するでしょう。投票では、彼らは間違った人を選ぶでしょう。」7つのことが与えられました、そしてそれらのうちの5つはすでに起こりました。次のことは、偉大な女性、教会、権力か何かが、支配するためにこの米国を引き継ぐことでした。それから私はそれが灰のように、横たわっていて、それが終わるところを見ました。終わりの時でした。

「彼らは運転できる機械を持っているでしょう。ドライバーがいなくてもよかったです。」彼らはただそれを完成させました。それは、11年と言いました…

聖霊が私に言いました。紙の上にあります。できません…それが否定されることは出来ないのです。聖霊が言ったように、そこには紙の上にあります。

マジノットラインが建設される11年前に、私は言いました。「ドイツ人は…アメリカはただ…ルーズベルト大統領は彼ら全員の悪党になるでしょう。」そしてその通りです。彼はそうでした。

民主党員の気持ちを傷つけることはありませんが、私はあなたに言っています。今は民主党でも共和党でもありません。私たちが話しているのは、神の御子であるイエス・キリストです。私は民主党でも共和党でもありません。私はクリスチャンです。それで、彼らは、それが何であれ、しかしあなたはそこで気づきます。

144 そして、先日、反逆者の集まりが何であるかを見たい場合は、ここを見てください。それらの機械を使って修理します。ニクソン氏に投票するたびに、この他の人にも同時に投票する必要がありました。エド…J。エドガーフーパーが機械を引き出した。何人がそれを読んでいますか？なぜ、確かに、それはすべての論文、ニュース、その他すべてにあるのです。私たちがどこにいるか分かりますか？

正直なのはキリストだけです。アーメン。ああ、その祝福された古い本！それなのです。それはあなたが誰であるか、あなたがどこから来たのか、そしてあなたがどこに行くのかをあなたに告げる唯一のもので（はい、そうなのです）、ああ、私が彼を愛するようにするこの祝福された古い本です。あなたにはそうなりません

か?[会衆は「アーメン」と言います。—編集]

父の内にある信仰、御子の内にある信仰、
聖霊の内にある信仰、これら3つは1つです。
悪魔は震え、罪人は目を覚まします。
エホバの内にある信仰は何でも揺さぶらせるのです。

145 アーメン。友よ、私たちの将来にはなんと素晴らしい日が来るのでしょうか。「神が御使いに与えられたイエス・キリストの啓示が来て、ヨハネにそれを示しました。それは教会時代を通して、私たちのために用意されているものとして知られるかもしれないということです。」

私たちが立ち上がる時、主が今私たちを祝福してくださいますように。そして、ピアノを弾いている人は、よろしければ少しコードをください。イエスの御名をあなたと一緒に持って行ってください。

今聞いてください。今朝の幕屋には、間違いなく私たちの中に見知らぬ人がいます。握手してほしい。彼らを招待したり、あなたと一緒に家に帰ったり、その他何でも。そして、誰もを歓迎します。ぜひ皆さんにやってもらいたいです。

また、礼拝が今夜7時に開始されることを忘れないでください。そして7時半に、私はパトモスのビジョンについて話します。明日の夜、主の御心ならば、私は教会時代の最初の教会時代、エペソについて話します。

146 次に、小さな幕屋を解散する歌である「イエスの名をあなたと一緒に」を歌います。そして今、みんなに歌わせてください。大丈夫です。

イエスの御名を取り、あなたと一緒におられるのです、
悲しみと悲しみの子。
それはあなたに喜びと慰めを与えるでしょう、
どこにでも持っていきましょう。
尊い名前、なんて優しい!
地の希望と天の喜び。
尊いな名前、尊いな名前、なんて優しい!
地の希望と天の喜び。

147 さて、次の歌詞を歌う前に、メソジスト、バプテスト、ペンテコステ派、カトリック教徒、ナザレ派、ピリグラムホーリネス派、すべてがただ手を伸ばして、あなたの前、あなたの側、あなたの後ろの誰かと握手してほしいです。「クリスチャンの巡礼者、友よ、今朝ここにお越しいただきありがとうございます。神の周りで、あなたとの交わりをうれしく思います。素晴らしい時間を過ごしたことを知っています。今夜またここで会いましょう。」そのような何か、あなたが人々と握手するとき、あなたの前、あなたの後ろ、あなたの周り。

イエスの御名によって頭を垂れましょう、

また今晚、会いましょうねネビル兄弟。今夜また会いましょう。

…足、
王の王、天国で、私たちは彼を戴冠させます、
私たちの旅が完了したとき。
ああ尊い名、ああなんて優しい!
地の希望と天の喜び。
尊い名、なんて優しい!
地の希望と天の喜び。
また会う時まで!また 会う時まで!
イエスの足元で会う時まで。(私たちが会うまで)
また会う時まで! また会う時まで!
神の守りがあなたから離れることのないように。

今、頭を下げながら:

また会う日まで、また会う日まで!



www.messagehub.info

伝道者

ウィリアム・マリオン・ブランナム

"...第七の御使いが吹き鳴らそうとしているラッパの音が響くその日には..." 黙示録 10:7